

图画工作 · 美術

目 次

| | ページ |
|------------------|-----|
| ○ 指導計画作成の立場..... | 341 |
| ○ 活用上の留意点..... | 342 |
| ○ 題材一覧表..... | 343 |
| ○ 指導計画 | |
| ・ 小学部低学年..... | 345 |
| ・ 小学部中学年..... | 354 |
| ・ 小学部高学年..... | 362 |
| ・ 中学部..... | 370 |
| ・ 高等部..... | 377 |

1. 指導計画作成の立場

(1) 基本的な考え方

子どもたちは遊びの中で、自由に描いたり、砂遊びや立体物等の積み重ねに夢中になったり、乗り物や遊具を操作したりして楽しんでいる。これらは生活する中での自然な行動であり欲求であるとともに、遊びにおける色々な素材と経験は、造形活動へと発展していく素地をつくっている。

図画工作・美術は、心の中に生まれてきたものを様々な素材を通して表現していく体感的な学習である。また、自分なりの取り組みの結果として、何らかの作品が具体的にできるという点で表現の喜びや意欲を持たせやすい。外界とのかかわりが少なく、固定的な表現の多い精神発達遅滞児にも、個性や発達に応じて多様な材料や用具を与えることによって、のびのびとした造形活動をさせることができる。自由に表現したり、創意工夫して表現したりさせることで、心理的解放や情緒の安定を図ることができ、ものごとに対する思いやりも深めていくことができる。子どもたちの自由で生き生きとした造形活動は、満足感や自信を生み個性豊かな人間形成につながるものとする。

(2) 目 標

- 色々な素材や技法に慣れ親しませ造形活動の素地を養うとともに、表現する楽しさや喜びを味わわせ、情緒の安定を図る。
- 造形活動を通して、表現する楽しさや完成の喜びを味わわせるとともに、造形活動に必要な基礎的能力を育て、豊かな情操を養う。
- 造形活動を通して、表現する楽しさや完成の喜びを味わわせるとともに、創造性を培い豊かな情操を養う。

(3) 指導計画作成上の配慮事項

- ① 新指導要領で二領域（「表現」、「鑑賞」）と改められたねらいを配慮して、子どもたちの実態に応じた題材の設定をする。
- ② 題材は季節や学校行事、他教科、地域の特性、社会などとの関連を考慮して設定する。
- ③ 絵画、デザイン、彫塑、工芸、鑑賞の内容をバランスよく配列する。
- ④ 目標や活動内容は、学習指導要領解説に示されている具体的内容をもとに、子どもの実態に応じて、小学部Ⅰ～Ⅲ、中学部Ⅳ、高等部Ⅴのそれぞれの段階を基準として設定する。
- ⑤ 授業時数は、週2時間で年間35週として算定し、題材に応じて配当するが、実習等で明らかに欠時となるものは算定しない。
- ⑥ 表現活動に柔軟性をもたせるために、表現技法や材料経験が多様にとり入れられやすいように配慮する。

2. 活用上の留意点

- (1) 題材一覧表は、子どもの実態に応じて、小学部用言止め、中・高等部体言止めで表している。しかし、小学部においては便宜上漢字を使用しているため、活用にあたっては子どもの実態に応じた表記で提示する。
- (2) 題材によっては、表現技法に柔軟性をもたせ、多様な活動ができるよう組まれているものもある。そこで指導にあたっては、ねらいや学習活動を検討し、子どもの実態に応じて取り扱っていくようにする。
- (3) 材料名は、様々な活動を予測してあげてあるものがある。指導にあたっては、その中から適宜選択したり、他の材料を取り入れたりするなどして、造形表現への興味を十分満たしてやるようにする。
- (4) 学習の目標や内容は、学部、学年をふまえて、段階別に設定しているが、のびのびとした活動を期待するために、関連内容で示した他の段階の内容を発展的に取り扱っていくようにする。
- (5) 小・中・高それぞれの学部で行事などに関連して題材が共通するものは、展示や活用などで全校的な活動の場を設ける。

小学部題材一覧表

| | 低 学 年 | ページ | 中 学 年 | ページ | 高 学 年 | ページ |
|----|----------------|-----|----------------|-----|----------------|-----|
| 4 | ・砂や積木で遊ぼう | 345 | ・先生の顔をかこう | 354 | ・友だちの顔をかこう | 362 |
| | ・こいのぼりをつくろう | 〃 | ・こいのぼりをつくろう | 〃 | ・こいのぼりをつくろう | 〃 |
| 5 | ・粘土で遊ぼう | 〃 | ・粘土でだんごをつくろう | 〃 | ・粘土で動物を | 〃 |
| | ・手形を押そう | 346 | ・ポンポン押そう | 355 | つくろう | 〃 |
| | ・乗り物をかこう | 〃 | ・乗り物をかこう | 〃 | ・スタンプをつくろう | 363 |
| | | | | | ・乗り物をかこう | 〃 |
| 6 | ・箱で遊ぼう | 〃 | ・水族館をつくろう | 〃 | ・あじさいをつくろう | 〃 |
| | ・指でかこう | 347 | ・線の模様をかこう | 356 | ・かたつむりをかこう | 364 |
| | ・七夕飾りをつくろう | 〃 | ・七夕飾りをつくろう | 〃 | ・七夕飾りをつくろう | 〃 |
| 7 | ・体にぬろう | 〃 | ・花火をかこう | 〃 | ・船をつくろう | 〃 |
| 9 | ・石で遊ぼう | 348 | ・夏休みの思い出をかこう | 357 | ・夏休みの思い出をかこう | 365 |
| | ・線で遊ぼう | 〃 | ・点々でかこう | 〃 | ・線路をかこう | 〃 |
| | ・旗をつくろう | 〃 | ・旗をつくろう | 〃 | ・旗をつくろう | 〃 |
| 10 | ・赤、白でかこう | 349 | ・運動会をかこう | 358 | ・運動会をかこう | 366 |
| | ・粘土でひもをつくろう | 〃 | ・粘土で果物をつくろう | 〃 | ・粘土で果物をつくろう | 〃 |
| | ・色紙をはろう | 〃 | ・色紙を並べよう | 〃 | ・色紙を並べよう | 〃 |
| 11 | ・あわせ絵をしよう | 350 | ・うつし絵をしよう | 359 | ・いも版をしよう | 367 |
| | ・はっぱをはろう | 〃 | ・はっぱで模様を | 〃 | ・木の実や葉っぱでつくろう | 〃 |
| | ・みこしをつくろう | 〃 | つくろう | 〃 | ・みこしをつくろう | 〃 |
| | | | ・みこしをつくろう | 〃 | | |
| 12 | ・クリスマスの飾りをつくろう | 351 | ・クリスマスの飾りをつくろう | 360 | ・クリスマスの飾りをつくろう | 368 |
| 1 | ・積木を並べよう | 〃 | ・絵がるたをつくろう | 〃 | ・絵ごよみをつくろう | 〃 |
| | ・絵がるたをつくろう | 〃 | | 〃 | | 〃 |
| | ・たこをつくろう | 352 | ・たこをつくろう | 〃 | ・たこをつくろう | 〃 |
| 2 | ・鬼の面をつくろう | 〃 | ・鬼の面をつくろう | 361 | ・鬼の面をつくろう | 369 |
| | ・ひな人形をつくろう | 〃 | ・ひな人形をつくろう | 〃 | ・ひな人形をつくろう | 〃 |
| 3 | ・プレゼントをつくろう | 353 | ・プレゼントをつくろう | 〃 | ・プレゼントをつくろう | 〃 |

美術科題材一覧表

〈中 学 部〉

| 月 | 題 材 | ページ |
|----|----------------------|-----|
| 4 | ○ 友だちの顔 ○ こいのぼり | 370 |
| 5 | ○ 身近な風景 | 371 |
| 6 | ○ 動くおもちゃ | 371 |
| 7 | ○ 七夕かざり ○ 動物のおきもの | 372 |
| 9 | ○ 運動会のポスター | 373 |
| 10 | ○ お面 | 373 |
| 11 | ○ 思い出 ○ モザイク | 374 |
| 12 | ○ 年賀状 | 375 |
| 1 | ○ たこ | 375 |
| 2 | ○ 指人形 | 376 |
| 3 | ○ アクセサリー | 376 |



〈高 等 部〉

| 月 | 題 材 | ページ |
|----|------------|-----|
| 4 | ○ 友だちの顔 | 377 |
| 5 | ○ 春のようす | 377 |
| 6 | ○ ステンドグラス | 378 |
| 7 | ○ モビール | 378 |
| 9 | ○ 運動会のポスター | 379 |
| 10 | ○ 動く人形 | |
| 11 | ○ 秋のようす | 380 |
| 12 | ○ 年賀状 | 380 |
| 1 | ○ たこ | 381 |
| 2 | ○ 七宝のかざり | 381 |
| 3 | ○ 文集のカット絵 | 382 |

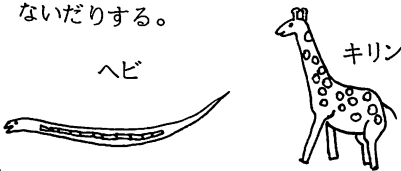
小学部低学年



| | | | |
|--|---|---|-------------|
| 題材 | 砂や積木で遊ぼう | 月(時数) | 4月(2時間) |
| 目標 | ○ 砂や積木で山をつくったり並べたりして遊ぶことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 砂や積木遊びについて話を聞く。 2. 砂や積木で自由に遊ぶ。 (1) 山をつくったり、穴を掘ったり、型抜きをしたりする。 (2) 砂に水をかけて混ぜる。 (3) 積木を並べたり、積み上げたり、倒したりする。 3. 後始末をする。 | ○ 汚れてもよい服を着せ、素足で砂場に入るようにする。 ○ はじめは、遊具等を準備せず、手足の活動を促し、砂の感触が十分味わえるようにする。 ○ 自分で使った積木や道具などの後始末をさせるようにする。 | ・スコップ ・バケツ ・じょうろ ・コップ ・積木 ・車など | ・図1-2 11 |
| 題材 | こいのぼりをつくろう | 月(時数) | 4月(4時間) |
| 目標 | ○ クレヨンや色紙を使ってこいのぼりをつくり、遊んだり飾ったりすることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 「こいのぼり」の歌をうたう。 2. こいのぼりをつくる。 (1) 本体にクレヨンなどで自由にぬる。 (2) うろこの型紙に手形押しをして、本体にはる。 (3) 目玉やひれをはる。 3. 作品を見たり掲げたりする。 | ○ こいのぼりを見せたり、歌をうたわせたりすることにより、こいのぼりのイメージを持たせる。 ○ 子どもの自由な造形意欲を認めるようにし、技能的な面の指導が前面に出過ぎないようにする。 ○ 色紙をちぎってはらせるようにする。 | ・こいのぼり ・レコード ・本体 ・クレヨン ・絵の具など | ・図1-3 12 |
| 題材 | 粘土で遊ぼう | 月(時数) | 5月(2時間) |
| 目標 | ○ 粘土をこねたり、ちぎったりする遊びを通して、粘土に慣れるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 粘土遊びについて話を聞く。 2. 粘土遊びをする。 ○ ちぎる ○ まるめる ○ くっつける ○ こねる 3. 後始末をする。 | ○ 指の力の弱い子どもには、あらかじめ粘土を軟らかくして与える。 ○ 粘土に十分触れさせ、偶然にできた形に対する子どもの発想を大事にする。 ○ 粘土を口に入れる子どもの場合衛生面にも気をつけるようにする。 | ・土 粘 土 (油, 小麦粉) ・粘 土 板 | ・図1-6 7 |

| | | | |
|---|--|--|---|
| 題 材 | 手形を押そう | 月 (時数) | 5 月 (2 時間) |
| 目 標 | ○ 手のひらに絵の具をつけて、手形押しをすることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. 手形押しについて話を聞く。 ○ 手形押しの方法 2. 手形押しをする。 ○ 並べ押し ○ 重ね押し ○ 色別押し 3. 出来上がった作品を見る。 | | ○ 参考作品を見せたり、示範をしたりして、手形押しへの意欲を高める。 ○ 一人で自由に押したり、みんなで押したりして、楽しく活動させるようにする。 ○ 手洗いを十分させる。 | ・参考作品 ・布に絵の具を含ませたもの ・画用紙 ・雑布 ・図Ⅰ-5 ・図Ⅱ-3 |
| 題 材 | 乗り物をかこう | 月 (時数) | 5 月 (2 時間) |
| 目 標 | ○ 好きな乗り物を画面一杯のびのびとかくことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. 乗り物のおもちゃで遊ぶ。 2. 好きな乗り物をかく。 (1) クレヨンを準備する。 (2) 乗り物をかく。 (3) 色をぬる。 3. 出来上がった作品を見る。 | | ○ 乗り物の歌を歌ったり、おもちゃで遊んだりして、乗り物について思い出させる。 ○ 乗り物に見たてて自由に描くことが困難な子どもには、ぬり絵を準備し、色や形の認識を広げる。 | ・乗り物のおもちゃ ・クレヨン ・画用紙 ・図Ⅰ-3 4 |
| 題 材 | 箱で遊ぼう | 月 (時数) | 6 月 (2 時間) |
| 目 標 | ○ 大きな箱をつないだり重ねたりして乗り物や家などに見たてて遊ぶことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. 箱を使った遊びについて話を聞く。 2. 箱でつくる。 (1) 自由に並べる。 (2) 長くつなぐ。 (3) 高く積み重ねる。 3. 出来上がった作品で選ぶ。 ○ 乗物ごっこ ○ ままごと | | ○ いろいろな大きさや形、色の箱や積木を示し、意欲を高める。 ○ 長くつないだり、高く積み上げたりなど全身的な活動をさせる。 ○ 友達と一緒に箱を並べさせ、協力してつくる経験を持たせる。 ○ 出来上がった作品を電車や家などに見たてて遊ばせる。 | ・ダンボール箱 ・菓子箱 ・ブロック ・積木 ・ガムテープ ・図Ⅰ-4 11 12 ・図Ⅱ-8 |

| | | | |
|--|--|---|---|
| 題 材 | 指でかこう | 月(時数) | 6 月 (2時間) |
| 目 標 | ○ 絵の具を指や手につけ、好きな絵を自由にのびのびとかくことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 |
| 1. 絵の具の使い方について、話を聞く。 2. 絵の具を指や手についてかく。 (1) ポンポン押す。 (2) むたくる。 3. 後始末をする。 | | ○ のりは、あらかじめお湯で適当な粘りけにしておき、それを絵の具にまぜる。 ○ 絵の具は明るい色を5色程度準備する。 ○ 広幅用紙の上でかかせ、机などにかかないようにする。 | ・絵の具 のり (小麦粉) ・広幅用紙 ・手ふき布 |
| 関 連 内 容 | ・図Ⅰ-3 | | |
| 題 材 | 七夕飾りを作ろう | 月(時数) | 6～7月 (4時間) |
| 目 標 | ○ 色紙を切ったりつないだりして、七夕の飾りを作ることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 |
| 1. 「七夕」の歌をうたう。 2. 七夕飾りをつくる。 (1) 色紙を切る。 ○ 手 ○ はさみ (2) のりづけしてつなぐ ○ たんざくつなぎ  ○ 輪つなぎ  3. ささにつるす。 | | ○ 子どもの能力に応じて、はさみを使用させるようにする。 ○ 色紙には、あらかじめ案内線やのりづけする部分を印しておく。 ○ 同じ色を続けてはらせたり、違う色を交互にはらせたりして色への関心を高める。 ○ できるだけ自分で飾らせ、つくった喜びを味わわせる。 | ・ささ ・色紙 ・はさみ ・のり ・手ふき布 ・セロファンテープ |
| 関 連 内 容 | ・図Ⅰ-8 12 ・図Ⅱ-10 | | |
| 題 材 | からだにぬろう | 月(時数) | 7 月 (2時間) |
| 目 標 | ○ 友だちや教師と一緒に、からだに絵の具をぬって遊ぶことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 |
| 1. からだにぬることについて話を聞く。 2. からだにぬる。 (1) 自分のからだにぬる。 (2) 友達や教師のからだにぬる。 3. 友だちや教師の様子を見る。 4. 後始末をする。 | | ○ あらかじめ、教師も子どもも水着などに着がえておく。 ○ 指や手で身体に絵の具をぬる感触を十分味わわせる。 ○ ぬる活動は、子どもの状態に応じて行い、無理がないようにする。 | ・水着 ・水性絵の具 ・スポンジ ・ローラー |
| 関 連 内 容 | ・図Ⅰ-13 | | |


| | | | |
|---|---|---|---|
| 題材 | 石で遊ぼう | 月(時数) | 9 月 (2時間) |
| 目標 | ○ いろいろな形の石を触ったり並べたり重ねたりして遊ぶことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 関連内容 |
| 1. 石遊びについて話を聞く。 2. 石で遊ぶ。 (1) 石を集める。 (2) 石を並べる。 ○ 直線状 ○ 円状 (3) 石を積み重ねる。 3. 後始末をする。 | | ○ 口に入れたり投げたりしないように、保健安全面には十分注意するようにし、屋外や木陰などで全身的な造形遊びをさせる。 ○ 子ども達が操作しやすいような手ごろな大きさの石を準備しておく。 | ・小石(丸四角、三角、彩色したもの) ・図Ⅰ-8 10 13 |
| 題材 | 線で遊ぼう | 月(時数) | 9 月 (2時間) |
| 目標 | ○ いろいろな色で太い線や細い線をかくことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 関連内容 |
| 1. 線遊びについて話を聞く。 2. クレヨンでいろいろな線をかく。 ○ まっすぐな線 ○ 曲った線 3. 絵の具で線をかく。 ○ 太い線 ○ 細い線 4. 友だちのかいたものを見る。 | | ○ 好きな色を選ばせ、色について興味・関心を持たせる。 ○ クレヨンを動物や乗り物に見たて「ゴロゴロ」と滑べらせたり、「ブブブ」と走らせたりしていろいろな線をかかせる。 ○ いろいろな大きさや硬さの絵筆を準備する。 | ・クレヨン ・画用紙 ・絵の具 ・大筆 ・小筆 ・図Ⅰ-3 ・図Ⅱ-1 |
| 題材 | 旗をつくろう | 月(時数) | 9 月 (4時間) |
| 目標 | ○ 好きな色をぬって旗をつかったり、飾ったりすることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 関連内容 |
| 1. 旗(参考作品)を見て話し合う。 2. 色をぬる。 (1) クレヨンでぬる。 (2) ぬり残しに部分を絵の具でぬる。 3. 飾りつけをする。 | | ○ 参考作品を見せたり、運動会の会場に飾ることを知らせたりして、意欲を高める。 ○ 旗の形は、教師があらかじめ三角や四角に切って準備する。 ○ 接着剤などでひもにはりつけさせ必要に応じ教師が補強する。 | ・旗(三角、四角形) ・クレヨン ・ひも ・のり ・絵の具 ・図Ⅰ-3 9 10 |

| | | | |
|---|--|---|--|
| 題材 | 赤,白でかこう | 月(時数) | 10月(2時間) |
| 目標 | ○ 運動会の様子を赤白のイメージを持たせながら,かくことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 関連内容 |
| 1. 運動会の様子を思い出す。 ○ VTRの視聴 ○ 用具を使つての活動 2. 運動会の様子をフィンガーペイングでかく。 3. 出来上がった作品を見る。 | | ○ 出場した競技名を発表させたりかけっこやゲームのまねなどをして楽しかった場面を思い出させたりして,かく意欲を高める。 ○ 赤組や白組の様子をそれぞれの色を使つてかかせ,色に対するイメージを広げる。 | ・VTR ・運動会の用具 ・絵の具 ・小麦粉 ・色画用紙 ・図Ⅰ-3 9 ・図Ⅱ-1 |
| 題材 | 粘土でひもをつくらう | 月(時数) | 10月(2時間) |
| 目標 | ○ 粘土をたたいたり,のぼしたりして,いろいろなひもをつくることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 関連内容 |
| 1. 粘土遊びについて話を聞く。 2. 粘土遊び (1) 手でたたいてのぼす。 (2) 両手で押し,転がすようにしてのぼす。 (3) たたいたものやのぼしたものを並べたりくっつけたりする。 3. 後始末をする。 | | ○ 指の力の弱い子どもには,あらかじめ粘土を軟らかくして与える。 ○ できた形からどんな物を作ったかたずねたり,わからない子どもには,「○○みたいだね。」と声をかけたりする。 ○ 粘土を口に入れないように衛生面にも気をつける。 | ・小麦粉粘土 ・土粘土 ・油粘土 ・粘土板 ・図Ⅰ-6 7 |
| 題材 | 色紙をはろう | 月(時数) | 10月(4時間) |
| 目標 | ○ 色紙や新聞紙をちぎったり切ったりして,台紙にはることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 関連内容 |
| 1. 色紙はりについて話を聞く。 2. 色紙や新聞紙などを自由にちぎったり切ったりする。 3. 台紙にのりづけをして,はったりつないだりする。  4. 出来上がった作品を見る。 | | ○ ちぎったり,切ったりした紙は散らさないように所定の箱や袋を準備しておく。 ○ あらかじめ動物や果物などを型取った台紙を用意し,子ども達が活動しやすいようにする。 ○ はさみの取り扱い,安全面に十分注意する。 | ・色紙 ・包装紙 ・新聞紙 ・はさみ ・のり ・色画用紙 ・手ふき布 ・図Ⅰ-12 ・図Ⅱ-10 |

| | | | |
|---|---|--|---|
| 題 材 | あわせ絵をしよう | 月(時数) | 11月 (2時間) |
| 目 標 | ○ 画用紙に絵の具を流し、あわせ絵をすることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. あわせ絵について話を聞く。 ○ あわせ絵の方法 2. あわせ絵をする。 (1) 画用紙を折って開く。 (2) 絵の具を流し、画用紙を折る。 (3) 画用紙を開く。 3. 出来上がった作品を見る。 | | ○ 何色か使って色を流したり、糸に絵の具をしみこませて画用紙の間にはさませたりなど活動のさせ方を工夫する。 ○ 出来上がった作品を身近なもので想像させる際は、身体表現等もあわせてさせる。 | ・絵の具 ・筆 ・画用紙 ・図Ⅰ-3 ・図Ⅱ-3 |
| 題 材 | はっぱをはろう | 月(時数) | 11月 (2時間) |
| 目 標 | ○ 木の葉や木の実を自由に並べてはり、それを使って遊ぶことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. 木の葉や木の実を集める。 2. 木の葉や木の実を自由に並べたりころがしたりする。 3. 厚紙の上にはる。 ○ セロファンテープ ○ 接着剤 4. 出来上がった作品を身につけて遊ぶ。 | | ○ 「インディアンの飾りを作ろう」とか「怪獣を作ろう」などできた作品で遊べる活動内容を準備する。 ○ 木の葉や木の実を口に入れないように十分注意する。  インディアンの頭飾り  インディアンの腰みの | ・木の葉 ・木の実 ・厚紙 ・セロファンテープ ・接着剤 ・図Ⅰ-10 ・図Ⅱ-10 |
| 題 材 | みこしを作ろう | 月(時数) | 11月 (4時間) |
| 目 標 | ○ 身近にある材料を使ってみこしをつくったり、遊んだりすることができる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. みこしやみこしをかつぐ様子をVTRでみる。 2. みこしの飾りつけをする。 ○ 草花や木の葉・木の実 ○ ちぎったり切ったりした紙 ○ 手型やスタンプ、ぬたくり 3. 出来上がったみこしをかついで遊ぶ。 | | ○ みこしはあらかじめ教師が準備しており、子ども達には飾りつけを中心に活動させる。 ○ 直接みこしにかいたりはいたりさせるが、互いの活動を妨げないようみこしの大きさや活動の場所など十分配慮するようにする。 | ・みこし ・木の葉 ・木の実 ・色紙 ・スタンプ ・はさみ ・接着剤他 ・図Ⅰ-3 5 10 12 ・図Ⅱ-10 |

| | | | |
|---|---|--|---|
| 題材 | クリスマスの飾りを作ろう | 月(時数) | 12月 (6時間) |
| 目標 | ○ 色紙や包装紙などをちぎったり切ったりして、クリスマスのいろいろな飾りを作ることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 関連内容 |
| 1. クリスマスのVTRを見る。 2. 色紙や包装紙を小さくちぎったり切ったりする。 3. 台紙にのりをぬる。 4. 紙を台紙の上にまき、手で押さえる。 5. 飾りつけをする。 | | ○ クリスマス子ども会のVTRや写真などを見せ、飾りを作ることへの意欲を高める。 ○ 台紙に星やサンタクロースの形をかいておき、その中にのりをぬらせる。 ○ 歌やリズムを入れ雰囲気を作る。 | ・色紙 ・包装紙 ・はさみ ・のり ・広幅用紙 ・カセット ・木 ・図Ⅰ-8 12 ・図Ⅱ-10 |
| 題材 | 積木を並べよう | 月(時数) | 1月 (2時間) |
| 目標 | ○ 積木でいろいろな形をつくって遊ぶことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 関連内容 |
| 1. 積木について話し合う。 ○ 形・色・大きさ ○ 作りたい物 2. 積木遊びをする。 (1) 横に並べる。 (2) 高く積む。 (3) 家や車などをつくる。 3. 作品を見る。 | | ○ 木製・プラスチック製・紙製などいろいろな素材の積木を準備し、積木遊びへの意欲を高める。 ○ 並べっこ競争、積みっこ競争などをとり入れ、楽しみながら活動できるようにする。 ○ つくりたいものを決めさせたり、作品を何かに見たとせせたりする。 | ・いろいろな材質の積木 ・図Ⅰ-4 11 |
| 題材 | 絵がらたをつくらう | 月(時数) | 1月 (2時間) |
| 目標 | ○ 絵がらたをつくったり、それで遊んだりすることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 関連内容 |
| 1. かるたとりについて話を聞く。 ○ つくり方・遊び方 2. 絵がらたをつくる。 (1) なぞり書きをする。 (2) ぬり絵をする。 (3) 好きな絵をかく。 3. 作品を見せ合う。 4. 絵がらたとり遊びをする。 | | ○ 参考作品を見せて、つくり方や遊び方を知らせ学習への意欲を高めるようにする。 ○ 動物や乗り物などの下絵をかいた絵がらたを準備し、子ども達が好きな色を選んでなぞり書きやぬり絵ができるようにする。 | ・下絵をかいた絵がらた ・クレヨン ・図Ⅰ-3 |



| | | | |
|--|--|--|---|
| 題 材 | たこをつくらう | 月 (時数) | 1 月 (2時間) |
| 目 標 | ○ 基本型のたこに絵をかいたり, 出来上がったたこを揚げたりして遊ぶことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. 「たこ」のうたをうたう。 2. たこをつくる。 (1) ビニールに絵をかく。 (2) 角材をテープでとめる。  テープ (3) しっぽをつける。 3. 作品を見せ合う。 4. たこ揚げをして遊ぶ。 | | ○ つくり易さ, よく揚がるということ considering, グニャグニャだこの基本型を準備する。 ○ たこ糸をつけるのが難しい子どもには, 教師と一緒にする。 ○ 油性インクを口の中に入れてないように注意する。 | ・ビニール袋 ・角材 ・セロファンテープ ・図 I-3 4 |
| 題 材 | 鬼の面をつくらう | 月 (時数) | 2 月 (2時間) |
| 目 標 | 鬼の顔にぬり絵をして面をつくり, それを使って遊ぶことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. 節分の鬼の面を見て, つくり方について話を聞く。 2. 面をつくる。 (1) ぬり絵をする。 ○ 目, 鼻, 口など (2) おび紙やゴムでとめる。 3. 出来上がった面をかぶって, 豆まきをする。 | | ○ 参考作品を見せ, 鬼の目や口などの特徴を知らせる。 ○ 自分の顔の部分と対応させたり, ことばかけをしたりして, ぬらせる。 ○ 面は, 子どもの顔に合わせてあらかじめ切っておく。 ○ 「豆まき」のうたを歌わせる。 | ・クレヨン ・ぬり絵の台紙 ・豆 ・ホチキス ・輪ゴム ・図 I-3 9 14 |
| 題 材 | ひな人形をつくらう | 月 (時数) | 2 月 (4時間) |
| 目 標 | 粘土を本体としたものに色紙を切りはなしてひな人形をつくることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. ひな人形のつくり方について, 話を聞く。 2. 粘土をたたいたり, こねたりして, 胴体や頭をつくる。 3. 色紙をはさみで切ったり, 手でちぎったりして服をつくる。 4. 服を胴体にのりではりつける。 5. 出来上がったひな人形を飾る。 | | ○ わり箸やひご, 大豆など使いやすい, 手や顔の部位も作らせる。 ○ 色紙の切り方やのりづけの仕方は, 子どもの能力に応じて工夫するようにする。 ○ 「うれしいひなまつり」などを歌ったら, ひな段を準備してそれに飾らせたりして雰囲気づくりをする。 | ・紙粘土 ・色紙 ・のり ・はさみ ・わりばし ・ひご ・図 I-6 7 12 ・図 II-10 |

| | | | |
|--|--|--------------------|------------------------|
| 題 材 | プレゼントをつくらう | 月 (時数) | 3 月 (4 時間) |
| 目 標 | ○ 色紙をつないで、首かざりをつくることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 | 関連内容 |
| 1. プレゼントのつくり方について話を聞く。 2. 色紙を短冊に切る。 3. 切った短冊をつないで首かざりをつくる。 ○ 短冊つなぎ ○ 輪つなぎ 4. 首にかけて見せ合う。 | ○ 切りやすいように色紙にはあらかじめ案内線を引いておく。 ○ 子どもの能力に応じてつなぎ方を工夫したり、のりづけの部分には印をつけたりしておく。 ○ ちぎらないように注意する。 ○ 卒業生へのプレゼントにするので、大切に扱うようにする。 | ・色紙 ・はさみ ・のり | ・図Ⅰ-12 14 ・図Ⅱ-10 |



小学部中学年

| | | | | |
|--|--|--|---|--|
| 題 材 | 先生の顔をかこう | 月 (時数) | 4 月 (2時間) | |
| 目 標 | ○ 先生の顔を見たり、触ったりしながら、顔の形や口、目などを画面いっぱいにかくことができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 | |
| 1. 先生の顔を見て話し合う。 ○ 顔の形、部分の名称など | | ○ 作品を見せたり、顔を触らせたりして、学習への意欲づけを図る。 ○ 顔の輪郭や口、目などの形、位置、色のちがいなどに気づかせる。 ○ いろいろな色を組み合わせさせてぬらせる。 ○ よいところを認め、励ます。 | ・参考作品 ・画用紙 ・パス ・絵の具 | ・図Ⅰ-3 13, 14 ・図Ⅱ-1 2 |
| 2. 先生の顔をかく。 (1) 大きくかく ○ 輪かく ○目、口、鼻など (2) 色をぬる。 | | | | |
| 3. 作品を見せ合う。 | | | | |
| 題 材 | こいのぼりをつくろう | 月 (時数) | 4～5月 (4時間) | |
| 目 標 | ○ みんなで色紙や包装紙を使っとうろこをはったり、しっぽをかいたりして、こいのぼりをつくり、飾ることができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 | |
| 1. こいのぼりについて話を聞く。 ○ 子供の日、小運動会 | | ○ 参考作品やVTRを見せたりして、活動の手順を知らせる。 ○ 色紙にうろこなどの形をかいておき、切らせる。 ○ 色の組み合わせを知らせ、同色がまとまらないようにする。 ○ 風になびくように、口金や形やひもの位置を工夫させる。 | ・参考作品 ・こいのぼり (本体) ・色紙 ・包装紙 ・パス ・はさみ ・のり | ・図Ⅰ-12 ・図Ⅱ-8 9, 10 |
| 2. こいのぼりをつくる。 (1) うろこ、目玉などを切り抜く。 (2) 本体へはりつける。 (3) ひれ、しっぽなどをかく。 | | | | |
| 3. こいのぼりを飾る。 | | | | |
| 題 材 | 粘土でだんごをつくろう | 月 (時数) | 5 月 (2時間) | |
| 目 標 | ○ 粘土をちぎってまるめたり、くしにさしたりしてだんごをつくり、だんごやさんごっこをして遊ぶことができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 | |
| 1. だんごやだんごやさんの絵や写真を見て話し合う。 | | ○ 形や大きさ、色などについて気づかせる。 ○ 2色の粘土をまるめさせながら混色のおもしろさに気づかせる。 ○ 両手でまるめたり、粘土板と片手でまるめたりさせる。 ○ 交換して見せ合い、よくできたところを知らせてほめる。 | ・写真 ・参考作品 ・カラー粘土 (小麦粉粘土) ・粘土板 ・くし ・皿 | ・図Ⅰ-6 7 ・図Ⅱ-4 5, 11 ・生、遊び Ⅱ-1 |
| 2. 粘土でだんごをつくる。 ○ こねる、ちぎる、まるめる、 ○ くしにさす、並べる、重ねる、 ○ 大きいだんご、小さいだんご | | | | |
| 3. だんごやさんごっこをする。 | | | | |

| | | | | |
|--|---|--|-------------------|-----------------|
| 題 材 | ポンポン押しそう | 月 (時数) | 5 月 (2時間) | |
| 目 標 | ○ 身近な材料に色をつけて形押しをして、いろいろな形や色の模様をつくることのできるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 | |
| 1. 形押しについて聞く。 ○ 形と材料, 押し方 | | ○ 教師が調子よく形押しをするのを見せて形押しへの意欲を高める。 | ・参考作品 ・ブロック | ・図Ⅰ-4 5 |
| 2. 形押しをする。 (1) 材料を選ぶ。 ○ ブロック, えんぴつなど | | ○ まるや四形などの材料を準備しておく。 | ・消しゴム ・絵の具 | ・図Ⅱ-3 6, 11 |
| (2) 自由に形押しをする。 | | ○ 連続して形押しをすることで模様をつくれることを知らせる。 | ・ガーゼ ・皿 | |
| 3. 出来上がった作品を見る。 | | ○ 形や色のちがいに気づかせる。 | ・画用紙 | |
| 題 材 | 乗り物をかこう | 月 (時数) | 5 月 (2時間) | |
| 目 標 | ○ 好きな乗り物を, 形や色に気をつけて画面いっぱいにかくことができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 | |
| 1. 乗り物について話し合う。 ○ 好きな乗り物の形や色 | | ○ 写真などを見せたり, 身体模倣をさせたりして, 乗り物への関心を高める。 | ・写真 ・VTR | ・図Ⅰ-3 ・図Ⅱ-1 |
| 2. 好きな乗り物かく。 (1) 形をかく ○ 車体, 窓, タイヤなど | | ○ 形や色に着目させるが, とらわれすぎないで大きくのびのびと表現させる。 | ・乗り物のおもちゃ ・画用紙 | 2, 7 11, |
| (2) 色ぬりをする。 | | ○ 乗り物の特徴のあらわれているところをほめる。 | ・パス ・絵の具 | |
| 3. 出来上がった作品を見る。 | | | | |
| 題 材 | 水族館を作ろう | 月 (時数) | 6 月 (4時間) | |
| 目 標 | ○ 色紙などを切ったり, はったりして, いろいろな形や色の魚をつくることのできるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 | |
| 1. 水族館について話し合う。 ○ 魚の形や色 | | ○ 絵本などで, いろいろな魚を見せ, 制作への意欲を高める。 | ・絵本など ・紙袋 | ・図Ⅰ-12 ・図Ⅱ-8 |
| 2. 魚をつくる。 (1) 魚の形をつくる。 ○ ふくらす, くくる, 切る | | ○ 紙袋や包装紙などを準備し, 活動を楽しめるようにする。 | ・色画用紙 ・色紙 | 9, 10 |
| (2) うろこをつける。 ○ ちぎる, 切る, はる | | ○ 袋に紙などを入れ, 立体的な作品をつくれるようにする。 | ・ビニールテープ | |
| 3. 教室に飾る。 | | ○ 岩や海草なども飾り, その中を魚になって動き回らせる。 | ・はさみ ・のり | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 題 材 | 線で模様をかこう | 月 (時数) | 6 月 (2時間) |
| 目 標 | ○ 筆やはけを使って太い線や細い線などで、いろいろな模様をかくことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. 線の模様について話し合う。 ○ 太い線, 細い線, 直線, 曲線 2. 線の模様をかく。 (1) いろいろな太さの線をかく (2) 直線や曲線をかく (3) 模様をかく 3. 出来あがった作品を見る。 | | ○ いろいろな線のかき方について知らせる。 ○ 筆やはけをとりかえ, 線の太さに関心をもたせる。 ○ 箱の面にかかせ, 線の太さや方向性に変化をもたせるようにする。 ○ 面を回転させて見させる。 | ・筆 ・はけ ・ローラー ・絵の具 ・大きな箱 ・図Ⅱ-6 7, 8 11 |
| 題 材 | 七夕飾りを作ろう | 月 (時数) | 6~7月 (4時間) |
| 目 標 | ○ 色紙を切ったり, 切ったり, つないだりして七夕の飾りをつくることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. 七夕飾りについて話を聞く。 ○ 飾り, つくり方 2. 七夕飾りをつくる。 (1) 色紙を切る。 (2) のりづけする。 ○ 短冊, 輪つなぎなど (3) ささにつける。 3. 七夕飾りを見る。 | | ○ 七夕子ども会で飾ることを知らせる。 ○ 三日月やちょうちんなど簡単な形の下絵も準備しておく。 ○ 表裏や方向が逆にならないようにのりづけの位置に印をつける。 | ・写真 ・色紙 ・はさみ ・のり ・セロファ ンテープ ・ささ ・図Ⅰ-12 ・図Ⅱ-7 8, 10 11, 12 |
| 題 材 | 花火をかこう | 月 (時数) | 7 月 (2時間) |
| 目 標 | ○ 花火の様子を, パスを重ねぬりしたのをひっかいてかくことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. 花火を見たことを話し合う。 ○ 色, 形, 大きさ, 音など 2. 花火をかく。 (1) 下地に花火の色をぬる。 (2) 上ぬりに夜の色をぬる。 (3) ひっかいてかく。 ○ くぎ, へら など 3. 作品を見る。 | | ○ 絵を見せたり, 身体模倣をさせたりして花火を思い出させる。 ○ 重ねぬりやひっかきについて, 順序や方法について知らせる。 ○ 花火の色をいくつか選ばせ, とりかえながら面ぬりをさせる。 ○ 現れてくる色の美しさに気づくように声かけをする。 | ・マニラボ ール紙 ・パス ・くぎ ・へら ・図Ⅰ-8 9 ・図Ⅱ-6 9 11, 12 |

| | | | | |
|--|---|--|--|--------------------------------------|
| 題 材 | 夏休みの思い出をかこう | 月 (時数) | 9 月 (2 時間) | |
| 目 標 | ○ 夏休みの楽しかったことを思い出して、画面いっぱい大きくかくことができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 | |
| 1. 夏休みの思い出を話し合う。 ○ 楽しかったこと。 | | ○ 絵や写真を使って、場所や内容について思い出させる。 | ・ 絵 ・ 写真 ・ パス ・ 絵の具 ・ 筆 ・ 画用紙 | ・ 図Ⅰ - 3 ・ 図Ⅱ - 1 2, 11 |
| 2. 思い出を絵にかく。 (1) パスで下絵をかく。 ○ 見たこと、したこと (2) 色ぬりをする。 | | ○ なにをしているところかを話させたり、動作をさせたりする。 ○ 下絵の線にそってはみださないようにぬらせる。 | | |
| 3. 作品を見て話し合う。 | | | | |
| 題 材 | 点々でかこう | 月 (時数) | 9 月 (2 時間) | |
| 目 標 | ○ 点を連ねたりして、いろいろな色や形の模様をかくことができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 | |
| 1. 点々で模様をかくことについて話し合う。 ○ 模様の形や色 | | ○ 参考作品を見せて、点の大きさや色、模様のおもしろさなどに気づかせる。 | ・ 参考作品 ・ えんぴつ ・ 割りばし など ・ 絵の具 | ・ 図Ⅰ - 5 8, 9 ・ 図Ⅱ - 6 7, 9 |
| 2. いろいろな色を使って点を打つ。 (1) 材料や色を選ぶ。 (2) 点々を打つ。 ○ 線として、面として | | ○ 連ねたり重ねたりする技法について知らせ、経験させるなかで工夫させる。 ○ 動物や乗り物などの下絵を準備し点でうめさせることも考慮する。 | | |
| 3. 作品を見せ合う。 | | | | |
| 題 材 | 旗をつくろう | 月 (時数) | 9 月 (4 時間) | |
| 目 標 | ○ いろいろな色を組み合わせでぬり、旗をつくることができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 | |
| 1. 旗をつくることについて話し合う。 | | ○ 運動会に飾ることを知らせ、学習への意欲をもたせる。 | ・ 万国旗 ・ ビニール ・ 油性ペン ・ 型わく | ・ 図Ⅰ - 9 ・ 図Ⅱ - 6 7, 9 |
| 2. 旗をつくる。 (1) 模様をかく。 ○ 線による分割、まるなど (2) 色をぬる。 (3) ひもをつける。 | | ○ 万国旗を見せ、色の組み合わせや模様の違いに気づかせる。 ○ 色を2, 3色選ばせ、混色しないようにぬる部分だけがわかるように型わくなどを用意する。 | | |
| 3. 旗をかざる。 | | | | |

| | | | |
|-----|--|--|---|
| 題 材 | 運動会をかこう | 月(時数) | 10月 (2時間) |
| 目 標 | ○ 運動会の楽しかった場面を、画面いっぱいにかくことができるようにする。 | | |
| | 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| | 1. 運動会を思い出して話し合う。 ○ 種目, 楽しかったこと 2. 運動会の絵をかく。 (1) パスで下絵をかく。 ○ かけっこ, リズムなど (2) 色ぬりをする。 3. 作品を見る。 | ○ 写真や絵を見せ, 演じたことを思い出させる。 ○ 演技を再演させて, 体の動きをあらわせるようにする。 ○ 形を大きくかかせ, 力強さや明るさがあらわせるような色を選ばせる。 | ・写真 ・万国旗 ・用具類 ・パス ・絵の具 ・筆 ・図Ⅰ-3 ・図Ⅱ-1 2, 11 |
| 題 材 | 粘土で果物をつくろう | 月(時数) | 10月 (4時間) |
| 目 標 | ○ 粘土をまるめたり, のばしたりして, 好きな果物をつくることができるようにする。 | | |
| | 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| | 1. 果物について話し合う。 ○ 形, 色, 大きさ, 手ざわり 2. 粘土で果物を決める。 (1) つくる果物をつくる。 ○ バナナ, リンゴなど (2) 果物の形をつくる。 ○ こねる, ちがる, まるめるなど 3. 作品を見る。 | ○ 実物を見せたり, 触らせたりして果物の特徴をとらえさせる。 ○ 指先だけでなく手のひらやこぶしなど手全体を使わせる。 ○ へらでもようをつけたり, 穴をあけたりさせる。 | ・果物 ・写真 ・粘土 ・粘土板 ・へら ・図Ⅰ-6 7 ・図Ⅱ-4 5, 11 |
| 題 材 | 色紙を並べよう | 月(時数) | 10月 (2時間) |
| 目 標 | ○ いろいろな形や色の色紙を並べて, 模様をつくることができるようにする。 | | |
| | 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| | 1. 色紙の模様について話し合う。 ○ 色, 形 ○ イメージ 2. 色紙並べをする。 (1) 自由に並べて模様をつくる。 (2) 決められた形, 色を使って並べる。 ○ 色, 形の組み合わせ 3. みんなで作品を見る。 | ○ 参考作品を見せ, 美しさやおもしろさに気づかせる。 ○ まるや三角などの形でいろいろな色のものから選ばせる。 ○ 色を交互に並べたり, 形の配列を変えたりなど工夫させる。 ○ なにに見えるか, おもしろいところはどこかなどを話し合わせる。 | ・参考作品 ・色紙(いろいろな形, 色) ・台紙 ・のり ・図Ⅰ-8 9 ・図Ⅱ-6 7, 10 11 |

| | | | | |
|--|--|--|--|--------------------------------------|
| 題材 | うつつ絵をしよう | 月(時数) | 11月 | (2時間) |
| 目標 | ○ 絵の具でかいた絵や模様を、紙にうつしとることができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. うつつ絵について話し合う。 | | ○ 下絵も見せ、似ているところや違っているところに気づかせる。 ○ 好きなものや、模様を大きくかかせ、色が重ならないようにする。 ○ 乾かないうちに、そっとのさせ、ゆっくりとはぎとらせる。 ○ おもしろいところを探させる。 | ・参考作品 ・絵の具 ・小麦粉 ・画用紙 ・うすい紙 ・手ふき布 | ・図Ⅰ-3 8, 9 ・図Ⅱ-1 2, 7 11 |
| 2. うつつ絵をする。 (1) 下絵をかく。 ○ 指や手による表現 (2) かいたものを写しとる。 ○ 紙のせ、はぎとり | | | | |
| 3. 作品を見せ合う。 | | | | |
| 題材 | はっぱで模様をつくらう | 月(時数) | 11月 | (2時間) |
| 目標 | ○ 木の葉や木の実を並べたり、重ねたりして模様をつくることができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 木の葉や木の実の模様について話し合う。 ○ 並べ方、イメージ | | ○ 事前にいろいろな形の木の葉や実を準備しておく。 ○ 動物などの形をつくり、学習への意欲をもたせる。 ○ 木の実や種子などもひろげて模様をつくらせる。 ○ 接着剤等でしっかりとめさせる。 ○ なにに似ているか話させる。 | ・木の葉 ・木の実 ・種子 ・画用紙 ・接着剤 ・セロファンテープ | ・図Ⅰ-10 ・図Ⅱ-6 10, 11 |
| 2. 木の葉や木の実を並べる。 ○ ひろげる、同じ仲間をつくる ○ 組み合わせ、くっつけなど | | | | |
| 3. みんなで作品を見る。 | | | | |
| 題材 | みこしを作ろう | 月(時数) | 11月 | (4時間) |
| 目標 | ○ 身近にある材料を使って切ったり、はったり、かいたりしてみこしをつくることができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. みこしづくりについて話し合う。 例…のりもの、動物 | | ○ 空き箱などでできた土台や骨組みをもとに考えさせる。 ○ スポンジなどで凸凹や曲面をつくらせる。 ○ 全面に白紙と新聞紙を交互にはらせ、その上に色づけをさせたり、切り抜いた絵をはらせたりする。 ○ はっぱを着せてかつがせる。 | ・空き箱 ・発泡スチロール ・絵の具 ・のり ・絵 | ・図Ⅰ-12 ・図Ⅱ-6 8, 10 12 |
| 2. みこしをつくる。 (1) 本体をつくる。 ○ くっつけ、はりつけ (2) 飾り付けをする。 ○ 色づけ、附属品 | | | | |
| 3. みこしをかつぐ。 | | | | |

| | | | |
|---|--|--|--|
| 題 材 | クリスマスの飾りをつくろう | 月(時数) | 12月 (6時間) |
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> 色紙や綿などを切ったり、くっつけたりして、クリスマスの飾りをつくることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. クリスマスの飾りをつくることについて話し合う。 2. 飾りをつくる。 (1) 紙を切る。 (2) のりづける。 <ul style="list-style-type: none"> 色紙, 綿, 毛糸 3. 飾り付けをする。 | | <ul style="list-style-type: none"> クリスマスツリーや絵を見せて星やくつ下などの飾りのなかからつくるのを選ばせる。 はさみの使い方やちぎり方に慣れさせたりする。 好きな色を選ばせ, 色を組み合わせさせて完成させる。 | <ul style="list-style-type: none"> 色画用紙 色紙 クレヨン 綿 のり セロファンテープ ・図Ⅰ-12 ・図Ⅱ-7 8, 9 10 |
| 題 材 | 絵がらたをつくろう | 月(時数) | 1月 (4時間) |
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> 身近な物をかいたり, 色をぬったりして絵がらたをつくることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. かるた遊びについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 絵カード取り, 絵合わせ 2. 絵がらたをつくる。 (1) かるたにかく絵を決める。 (2) 形をかく (3) 色をぬる 3. かるたで遊ぶ。 | | <ul style="list-style-type: none"> かるた遊びの楽しさを思い出させる。 こま, たこ, きものなど正月に関連するものを準備しておく。 子どもによっては, 下絵をかいて与え, なぞらせる。 同じものを2枚ずつつくり, 絵合わせもさせる。 | <ul style="list-style-type: none"> かるた 絵カード 厚紙 水性ペン パス ・図Ⅰ-3 ・図Ⅱ-2 7, 8 10 |
| 題 材 | たこをつくろう | 月(時数) | 2月 (2時間) |
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> 角材とビニールでたこをつくり, 絵をかいたり, テープをつけたりして飾ることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. たこつくりについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> たこ上げ 2. たこをつくる。 (1) 骨組みをつくる。 <ul style="list-style-type: none"> 角材をビニールではる。 (2) たこに飾りをつける。 <ul style="list-style-type: none"> 絵かき, テープはりつけ。 3. たこ上げをして遊ぶ。 | | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品を上げさせ, たこつくりへの意欲をもたせる。 ぐにゃぐにゃだこを作らせる。 角材やビニールの裁断はすませおき, 組立てを中心にさせる。 ビニールに絵をかかせたり, 色紙を細かく切ったのをはらせたりする。 | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品 ビニール 角材 セロファンテープ 油性ペン 色紙 糸 ・図Ⅰ-3 ・図Ⅱ-6 7, 8 10 |

| | | | | |
|--|---|---|--|--|
| 題材 | 鬼の面をつくろう | 月(時数) | 2月 | (2時間) |
| 目標 | ○ 鬼の顔をかいたり、色をぬったり、切ったりして作ることができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 鬼の面作りについて話し合う。 ○ こわい顔、金棒など | | ○ 鬼の特徴をとらえさせるように面や絵本を用意する。 ○ 顔をかいたり、切ったりできない子には、面を準備して、目や口をかかせたり、色をぬらせたりする。 | ・面 ・絵本 ・パス ・厚紙 ・はさみ ・輪ゴム | ・図Ⅰ-3 ・図Ⅱ-2 10, 11 |
| 2. 鬼の面をつくる。 (1) 顔をかく (2) 色をぬる (3) 切りぬく | | | | |
| 3. 鬼の面をかぶり、遊ぶ。 | | | | |
| 題材 | ひな人形をつくろう | 月(時数) | 2月 | (4時間) |
| 目標 | ○ 紙袋の中に紙を詰めたり、外に色紙をはったりしてひな人形をつくることのできるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. ひな人形について話し合う。 ○ おひなさま、飾りなど | | ○ ひなまつりと関連させかわいい人形づくりへの意欲をもたせる。 ○ 頭は、空き容器(アイスクリームなど)でつくらせる。 ○ 男女に合った色を選ばせ、ちぎってはらせる。 ○ みんなで飾り、それぞれのよさを知らせてほめる。 | ・ひな人形 ・びょうぶなど ・紙袋 ・色紙 ・容器 ・のり ・ひな段 | ・図Ⅰ-8 9, 12 ・図Ⅱ-8 9, 10 11, 12 |
| 2. ひな人形をつくる。 (1) 袋に紙を詰める。 ○ 安定した形づくり (2) 色紙をはる。 ○ 顔、着物 | | | | |
| 3. ひな人形を飾る。 | | | | |
| 題材 | プレゼントを作ろう | 月(時数) | 3月 | (2時間) |
| 目標 | ○ 紙粘土で型づくりをしたり、色をぬったりして飾り物をつくることのできるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. プレゼントづくりについて話し合う。 | | ○ 卒業生にお別れ会でプレゼントすることを意識づける。 ○ プレゼントを何にするかは、子ども達の意見を聞いて決める。 ○ 色ぬりは、紙粘土がよく乾いてからさせる。 ○ 名前や送ることばを書かせる。 ○ 箱に入れさせる。 | ・参考作品 ・紙粘土 ・絵の具 ・カード ・箱 | ・図Ⅰ-6 7 ・図Ⅱ-4 5 |
| 2. プレゼントをつくる。 (1) 型ぬきをする。 (2) 型押しをする。 (3) 色をぬる。 (4) カードをつくる。 | | | | |
| 3. プレゼントの準備をする。 | | | | |

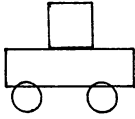
小学部 高学年

| | | | |
|---|---|---|--|
| 題 材 | 友だちの顔をかこう | 月 (時数) | 4 月 (2時間) |
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> 友だちの顔をよく見て、顔の形や目、口などの形や色に注意しながら大きくかくことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. 友だちの顔について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> いつもの表情 2. 友だちの顔をかく。 <ol style="list-style-type: none"> 大きくかく。 <ul style="list-style-type: none"> 目、口、鼻、輪かくなど。 色をぬる。 3. 友だちの作品を見せ合う。 | | <ul style="list-style-type: none"> だれのどんな時の顔をかくか決めさせる。 相手と対坐させ、観察させたり触らせたりして形や大きさ、位置などに気づかせる。 好きな色で、思いきりかかせる。 上手にかけたところを探させる。 | <ul style="list-style-type: none"> 画用紙 パス 絵の具 ・図Ⅱ-1 2, 11 ・図Ⅲ-1 2, 6 11 |
| 題 材 | こいのぼりをつくろう | 月 (時数) | 4～5月 (4時間) |
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> みんなで協力してうろこやひれなど切ったり、はったりしてこいのぼりをつくり、飾ることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. こいのぼりについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 子どもの日、みんなと協力 2. こいのぼりをつくる。 <ol style="list-style-type: none"> うろこやひれなどをかく。 切り抜く。 本体へはる。 <ul style="list-style-type: none"> のりづけ、色の組み合わせ 3. こいのぼりを飾る。 | | <ul style="list-style-type: none"> 行事との関連を知らせ、大きさや色について決めさせる。 元気よさを表わせるような色の組み合わせを工夫させる。 それぞれの活動を分担してすすめさせるが、途中で交代させる。 ひれや目玉などは、金銀紙などではらせる。 | <ul style="list-style-type: none"> こいのぼり (本体) 色紙 はさみ のり ・図Ⅱ-7 8, 9 10, ・図Ⅲ-6 7, 8 12 |
| 題 材 | 粘土で動物をつくろう | 月 (時数) | 5 月 (2時間) |
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> 好きな動物の特徴をとらえて、粘土をちぎったり、広げたりしてつくることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| 1. 好きな動物について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ぞう、キリンなど 2. 動物をつくる。 <ol style="list-style-type: none"> からだをつくる。 <ul style="list-style-type: none"> 大きい、長い、まるいなど 首や頭、顔などをつくる。 仕上げをする。 3. 作品を見せ合う。 | | <ul style="list-style-type: none"> 写真や絵本を見せたり、身体模倣や絵かきをさせたりする。 なるべく大きな立体像をつくらせるが、子どもによっては半立体でつくらせる。 動物の感じを出させるようにしわをつけたり、ようじをさしたりさせる。 | <ul style="list-style-type: none"> 写真 絵本 粘土 粘土板 ようじ ストロー ・図Ⅱ-4 5, 11 ・図Ⅲ-4 11, 13 |

| | | | | |
|---|---|---|--|---|
| 題材 | スタンプを作ろう | 月(時数) | 5月 | (2時間) |
| 目標 | ○ 粘土や消しゴムなどでスタンプをつくり、いろいろな模様をつくることのできるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. スタンプについて話し合う。 ○ 粘土, 消しゴム, ダンボール | | ○ スタンプ押しのおもしろさを味わわせ、製作への意欲を高める。 ○ 身近にある柔らかい材料に指やくぎなどでくぼみをつくらせる。 ○ 握りやすいように取っ手をつけさせる。 ○ 色や形の変化を楽しませる。 | ・油粘土 ・消しゴム など ・くぎ ・絵の具 ・画用紙 | ・図Ⅱ-3 5, 6 ・図Ⅲ-3 7, 11 |
| 2. スタンプをつくる。 ○ ひっかく, 穴をあける, まるめるなど | | | | |
| 3. スタンプを押して模様をつくる。 | | | | |
| 4. スタンプや作品を見せ合う。 | | | | |
| 題材 | 乗り物をかこう | 月(時数) | 5月 | (2時間) |
| 目標 | ○ 好きな乗り物をよく見て、色や形に注意しながらかくことのできるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 好きな乗り物について話し合う。 ○ バス, 電車, パトカー | | ○ 乗りものを見学した時のスライドや絵本をもとに話させる。 ○ 形や色を確かめながら乗りものの特徴を大きくかかせる。 ○ 乗りものの走っている場面がわかるように、背景をかきこませる。 ○ 作品を見ながら、乗りものの特徴について話し合わせる。 | ・スライド ・絵 ・乗りもの のおもち ゃ ・画用紙 ・パス ・絵の具 | ・図Ⅱ-1 2 ・図Ⅲ-1 2, 11 |
| 2. 好きな乗り物をかく。 (1) 形をかく。 ○ 車体, 窓, 乗っている人 ○ 周りの様子 (2) 色をぬる。 | | | | |
| 3. 作品を見せ合う。 | | | | |
| 題材 | あじさいをつくろう | 月(時数) | 6月 | (4時間) |
| 目標 | ○ 色紙を切ったり, 折ったりして台紙にはってあじさいの花をつくることのできるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. あじさいの花について話し合う。 ○ 花や葉の色, 形など | | ○ あじさいの花を観察させ, 小さな花びらの集まりを気づかせる。 ○ 花びらは, 子どもの実態に応じてはさみを使わせたり, 指を使わせたりする。 ○ たくさんの花びらを重ねてはらせ立体的な感じをもたせる。 | ・あじさい の花 ・画用紙 ・色紙 ・はさみ ・のり | ・図Ⅱ-6 7, 8 10, 11 ・図Ⅲ-6 7, 10 11 |
| 2. あじさいの花をつくる。 (1) 花びらや葉の形をつくる。 ○ 折る, 切る, 裂く (2) 台紙にはりつける。 ○ 花びら, 葉 | | | | |
| 3. 作品を見る。 | | | | |

| | | | |
|--|---|-----------------------------------|-------------------------|
| 題 材 | かたつむりをかこう | 月 (時数) | 6 月 (2時間) |
| 目 標 | ○ かたつむりの形や動く様子を観察して、模様としてかくことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 | 関連内容 |
| 1. かたつむりの様子を観察する。 ○ 形、色、動く様子など | ○ 「かたつむり」の歌を歌わせたり、身体表現をさせたりする。 | ・かたつむり | ・図Ⅱ-2 7 |
| 2. かたつむりをかく。 (1) から、つなどや動きをかく。 ○ うず巻き、直線など (2) 色ぬりをする。 | ○ くるくるまるや直線などを歌いながら楽しく手がきさせる。 ○ まるの線を生かすように、目立つ色をぬらせる。 | ・画用紙 ・パス ・絵の具 | ・図Ⅲ-2 6, 7 11 |
| 3. 作品を見せ合う。 | ○ 模様のおもしろさを気づかせる。 | | |
| 題 材 | 七夕飾りを作ろう | 月 (時数) | 6～7月 (4時間) |
| 目 標 | ○ 色紙を切って長くつないだり、折ったりして、いろいろな形の七夕の飾りをつくることのできるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 | 関連内容 |
| 1. 七夕飾りについて話し合う。 ○ 飾りの種類、つくり方 | ○ 七夕子ども会に飾ることを知らせ意欲を高め、つくりたい飾りを発表させる。 | ・色紙 ・セロファンテープ | ・図Ⅱ-9 10,11 ・図Ⅲ-7 |
| 2. 七夕飾りをつくる。 (1) 色紙を切る、折る。 (2) のりづけしてつなぐ。 ○ 短冊、三角、輪つなぎなど (3) ささにつける。 | ○ 色紙に線を引いておき、線に沿って切らせたり、折らせたりする。 ○ 折り方、つなぎ方を工夫して長い飾りをつくらせるようにする。 | ・のり ・はさみ ・ささ | 8,11 |
| 3. 七夕飾りを見る。 | | | |
| 題 材 | 船を作ろう | 月 (時数) | 7 月 (2時間) |
| 目 標 | ○ 板にくぎを打ったり、飾りをつけたりして船をつくることのできるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 | 関連内容 |
| 1. 船について話し合う。 ○ 形、材料、道具など | ○ 参考作品を見せたり、使って遊ばせたりして意欲をもたせる。 | ・板 ・くぎ | ・図Ⅱ-8 ・図Ⅱ-9 |
| 2. 船をつくる。 (1) くぎを折つ。 (2) 糸や帆を張る。 (3) 飾りをつける。 ○ 色ぬり、シールはり | ○ 板は船形に切って与える。 ○ くぎやマストの位置に印をつけておき、くぎ打ちや穴あけでは、ペンチで固定するなど補助する。 ○ 友達と一緒に浮かばせ、うちわであおぐなどして遊ばせる。 | ・金づち ・パス ・糸 ・紙 ・ミニプール | 10, 12 13 |
| 3. 船で遊ぶ。 | | | |

| | | | | |
|--|--|--|----------------------------------|-----------------|
| 題材 | 夏休みの思い出をかこう | 月(時数) | 9月 | (2時間) |
| 目標 | ○ 夏休みの楽しかったことを思い出して、その様子を知らせるようなつもりでかくことができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 夏休みの生活を話し合う。 ○ 楽しかったこと。 | | ○ 絵や写真を見せ、具体的な場面を思い出させる。 | ・ 絵 ・ 写真 | ・ 図Ⅱ-1 2 |
| 2. 思い出を絵にかく。 (1) 下絵をかく。 ○ 活動している様子 (2) 色ぬりをする。 | | ○ 自分の動きがわかるように動作をさせ、画面にかきこませる。 ○ 中心となる物から色ぬりをさせる。 ○ 筆の大きさや使い方に工夫させる。 | ・ パス ・ 油性ペン ・ 絵の具 ・ 画用紙 | ・ 図Ⅲ-1 6 |
| 3. 作品を見て話し合う。 | | | | |
| 題材 | 遊んだことをかこう | 月(時数) | 9月 | (2時間) |
| 目標 | ○ 身近にある遊具で遊ぶ様子がわかるようにかくことができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 遊びの様子を話し合う。 ○ 遊具、友だちといっしょ | | ○ 固定施設やおもちゃを使わせて、かきたい遊びを決めさせる。 | ・ おもちゃ ・ パス | ・ 図Ⅱ-1 2, 11 |
| 2. パスで下絵をかく。 (1) 自分をかく。 ○ 体の動き、表情 (2) 遊具や友だちをかく。 (3) 色をぬる。 | | ○ 体の向き、手、足の動きを大胆にかかせる。 ○ 様子がわかるようなものをかきこむように助言する。 ○ 気持ちに合った色を選ばせる。 | ・ 絵の具 ・ 画用紙 | ・ 図Ⅲ-1 2, 6 |
| 3. 作品を見て話し合う。 | | | | |
| 題材 | 旗をつくろう | 月(時数) | 9月 | (4時間) |
| 目標 | ○ いろいろな色や形を組み合わせ、旗をつくることができるようにする。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 旗づくりについて話し合う。 ○ 形、色、大きさなど | | ○ 万国旗を見せたり、運動会場に飾ることを知らせたりする。 | ・ 万国旗 ・ 画用紙 | ・ 図Ⅱ-6 7, 9 |
| 2. 旗をつくる。 (1) 台紙に模様をかく まる、三角、曲線など (2) 色をぬる。 ○ 鮮やかな色の組み合わせ | | ○ 三角や四角などの紙を準備しておいて選ばれる。 ○ 単純な形を組み合わせたり、同じ形を繰り返させたりするが、細かな模様にならないようにする。 | ・ パス ・ 絵の具 ・ ロープ | ・ 図Ⅲ-7 8 |
| 3. 旗を飾る。 | | ○ にぎやかさを感じとらせる。 | | |

| | | | |
|---|---|--------------------------------------|--|
| 題材 | 運動会をかこう | 月(時数) | 10月 (2時間) |
| 目標 | ○ 運動会の楽しかった場面を思い出して、その様子を知らせるようなつもりでかくことができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 運動会で楽しかった場面を話し合う。 2. 運動会の絵をかく。 (1) パスで線がきをする。 ○ 演技, 応援, 飾りなど (2) 色ぬりをする。 3. 作品を見る。 | ○ 運動会のVTRを見たり, 絵カードを使ったりして思い出させる。 ○ 自分を中心にかくが, その時の用具や旗などもかかせて, 運動会の様子を表現させる。 ○ どの場面についてかいたか発表させる。 | ・VTR ・絵カード ・パス ・絵の具 ・画用紙 | ・図Ⅰ-3 ・図Ⅱ-1 2 11 ・図Ⅲ-1 11 13 |
| 題材 | 粘土で果物をつくろう | 月(時数) | 10月 (4時間) |
| 目標 | ○ 紙粘土を使って, 色や形に気をつけながら好きな果物をつくることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 果物について話し合う。 ○ 色, 形, 大きさ 2. 紙粘土で果物をつくる。 (1) つくる果物を決める。 (2) 果物の形をつくる。 ○ 大きさ (3) 色ぬりをする。 3. 作品を見る。 | ○ 実際に果物を準備し, 見せたり触らせたりして, 果物づくりへの意欲を高める。 ○ 粘土を十分用意し, 形や大きさを考慮させながらつくらせる。 ○ 粘土が乾いてから色をぬらせる。 ○ 出来上がった作品を使って果物屋さんごっこをさせる。 | ・紙粘土 ・粘土板 ・果物 ・絵の具 | ・図Ⅱ-4 5 ・図Ⅲ-4 |
| 題材 | 色紙を並べよう | 月(時数) | 10月 (2時間) |
| 目標 | ○ いろいろな色や形の色紙を組み合わせて, 家や乗り物などをつくることができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 色紙の色や形を発表する。 ○ 赤, 白, 黄, 青, 黒, 緑など ○ 丸, 三角, ま四角, 長四角 2. 色紙並べをする。 (1) 形を組み合わせる。 (2) のりでは。  3. 作品を見る。 | ○ 子ども達に提示するものは, 大きなものを用意する。 ○ 色, 形を知らない子どもには, 繰り返し指導する。 ○ 組み合わせは, 具象的形でも, 抽象的形でも子どもの見つけた形を大切にする。 ○ 友達の良い所を見つけさせる。 | ・色紙 ・画用紙 ・のり | ・図Ⅱ-6 7 11 ・図Ⅲ-7 11 13 |

| | | | |
|----|---------|-------|----------|
| 題材 | いも版をしよう | 月(時数) | 11月(2時間) |
|----|---------|-------|----------|

| | | | |
|----|----------------------------------|--|--|
| 目標 | 身近にある材料で版をつくり、版遊びをすることができるようにする。 | | |
|----|----------------------------------|--|--|

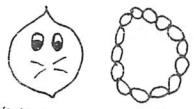
| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
|--|---|--|--|
| 1. いも版のつくり方を聞く。 2. いも版をつくる。 (1) いもを2つに切る。 (2) ひっかく、けずる。 3. 版にして押す。 ○ 色や形 4. 作品を見る。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分達で植えたいもを使い、いも版づくりへの意欲を持たせる。 安全面に注意し、けがのないようにする。 色は数色準備し、子どもに選ばせる。 形のおもしろさに気づかせる。 | <ul style="list-style-type: none"> いも 包丁 くぎ 画用紙 絵の具 布 皿 | <ul style="list-style-type: none"> 図Ⅱ-3 図Ⅲ-3 |



| | | | |
|----|-------------|-------|----------|
| 題材 | 木の実や葉っぱでつくり | 月(時数) | 11月(2時間) |
|----|-------------|-------|----------|

| | | | |
|----|---|--|--|
| 目標 | 木の実や葉などを使い、色や形を工夫しておもちゃや飾り物をつくることができるようにする。 | | |
|----|---|--|--|

| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
|--|---|---|---|
| 1. 木の実や葉などの形、色を見て、いろいろなものを想像する。 ○ どんぐり……ロケット、こま ○ すすき……きつねのしっぽ 2. おもちゃの飾り物をつくる。 ○ 面 ○ くびかざり 3. 作品をつけて遊ぶ。 | <ul style="list-style-type: none"> 遠足などを利用して、落ち葉、どんぐり、すすきなど集めておく。 子どもの発想を大切にする。 技能的に難しいところは、教師が補助したり、教具を工夫したりして作品を完成させる。 作品で遊んだり、飾ったりして作る楽しさを味わわせる。 | <ul style="list-style-type: none"> 木の実 落ち葉 すすき 接着剤 糸 きり など | <ul style="list-style-type: none"> 図Ⅲ-10 12 |



| | | | |
|----|---------|-------|----------|
| 題材 | みこしをつくり | 月(時数) | 11月(4時間) |
|----|---------|-------|----------|

| | | | |
|----|------------------------------|--|--|
| 目標 | 形や飾りを工夫してみこしをつくることができるようにする。 | | |
|----|------------------------------|--|--|

| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
|--|--|--|--|
| 1. みこし作りについて話し合う。 ○ みこしの名称(動物やTVの主人公) ○ 材料・道具 2. みこしをつくる。 (1) 本体をつくる。 (2) 土台と本体をつくる。 (3) 飾り付けをする。 3. みこしをかつぐ。 | <ul style="list-style-type: none"> 昨年の附養まつりの様子をVTRで見せて、みこしづくりへの意欲を高める。 どんなみこしをつくるかは、子どもの意見を尊重する。 紙切りやのりづけなど子どものできる活動で組み立てさせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ダンボール箱 色紙 新聞紙 竹 など | <ul style="list-style-type: none"> 図Ⅱ-8 10 図Ⅲ-8 10 |

| | | | |
|--|--|--|------------------|
| 題 材 | クリスマスの飾りをつくろう | 月 (時数) | 12月 (6時間) |
| 目 標 | ○ クリスマスツリーの飾りを工夫してつくるができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 | 関連内容 |
| 1. どんな飾りをつくるか決める。 ○ 鐘, ろうそく, 星など | ○ クリスマス子ども会の様子をVTRで見せてクリスマスの雰囲気を味わわせる。 ○ どんなものを作るかは, 子どもの意見を尊重する。 ○ 自分でつくったものは, 自分で飾らせ喜びを味わわせる。 | ・VTR ・色紙 ・アルミはく ・絵カード ・画用紙 ・のりなど | ・図Ⅱ-8 9 10 |
| 2. 飾りを作る。 (1) 画用紙に形をかく。 (2) 形に合わせて切る。 (3) 色紙やアルミはくをはる。 | | | ・図Ⅲ-8 |
| 3. 飾り付けをする。 | | | |
| 題 材 | 絵ごよみをつくろう | 月 (時数) | 1月 (4時間) |
| 目 標 | ○ 一年間の月々の様子を絵に表したごよみをつくるができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 | 関連内容 |
| 1. 絵ごよみについて話し合う。 | ○ 「一年じゅうのうた」を参考に して, 月ごとの絵を考えさせる。 ○ 単純な形に表現させ, 切ったり はったりしやすいようにする。 ○ その月の様子がわかりやすいよ うに, 色を決める。 ○ 数字の分は, あらかじめ用意し ておく。 | ・画用紙 ・のり ・はさみ ・ローラ ・バレン ・絵の具 ・紙聞紙 など | ・図Ⅱ-10 ・図Ⅲ-3 |
| 2. 12か月の様子を絵にかく。 ○ 1月…お日様, 2月…雪など | | | |
| 3. 紙などで版をつくる。 (1) 紙を切る。 (2) のりではる。 | | | |
| 4. 版にして刷る。 | | | |
| 5. 12か月分をとじる。 | | | |
| 題 材 | たこをつくろう | 月 (時数) | 1月 (2時間) |
| 目 標 | ○ 竹ひごやビニールなどを使い, たこをつくるができるようにする。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 | 関連内容 |
| 1. たこづくりについて話し合う。 ○ 必要な材料・用具 | ○ 参考作品を見せて, どんな物が 必要か考えさせる。 ○ セロファンテープの切り方, は り方に注意し, ひきつらないよ うにさせる。 ○ 糸を結べる子どもには, できる だけ自分でさせる。 | ・参考作品 ・ビニール ・竹ひご ・セロファ ンテープ ・はと目 ・油性ペン など | ・図Ⅱ-8 10 |
| 2. たこをつくる。 (1) 骨組みをつくり, 上にビニール をはる。 (2) 絵をかく。 (3) 糸をつける。 | | | ・図Ⅲ-9 |
| 3. たこ揚げをして遊ぶ。 | | | |

| | | | |
|-----|--|--|---|
| 題 材 | 鬼の面をつくろう | 月 (時数) | 2 月 (4 時間) |
| 目 標 | ○ 和紙を使って、鬼の面をつくることができるようにする。 | | |
| | 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| | 1. 鬼の面づくりについて話し合う。 2. 鬼の面をつくる。 (1) 油粘土で鬼の顔をつくる。 (2) 和紙をのりで粘土の上にはる。 (3) 和紙が乾いたら粘土を取り出す。 (4) 色をぬった後、ニスをぬる。 3. 鬼をかぶり、遊ぶ。 | ○ 顔の凸凹がはっきりするように目、鼻など大きくつくらせる。 ○ 小さく切った和紙を何重にも重ねばりし、じょうぶな面をつくらせる。 ○ 紙を破かないように、面を取り出させる。 | ・油粘土 ・和紙 ・のり ・粘土版 ・絵の具 ・ニス ・図Ⅱ-4 ・図Ⅲ-4 9 |
| 題 材 | ひな人形をつくろう | 月 (時数) | 2 月 (2 時間) |
| 目 標 | ○ 空かんや空びんに色紙をはって、ひな人形をつくることができるようにする。 | | |
| | 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| | 1. ひなまつりについて話し合う。 ○ 期日、飾りなど 2. ひな人形をつくる。 (1) 頭の部分に顔をかく。 (2) びんに紙をはり、模様をつける。 (3) 胴体と顔をつける。 3. ひな人形を飾る。 | ○ ひなまつりと関連させかわいい人形づくりへの意欲を持たせる。 ○ 頭部は、八泡スチロールなどを使い立体的にする。 ○ びんに接着剤で色紙をはり胴体にし、帯やせんすなどの飾りを色紙で切り、はらせる。 ○ それぞれのよさを知らせほめる。 | ・空かん ・びん ・色紙 ・のり ・接着剤 ・セロファンテープ など ・図Ⅱ-8 10 ・図Ⅲ-8 9 13 |
| 題 材 | プレゼントをつくろう | 月 (時数) | 3 月 (4 時間) |
| 目 標 | ○ 紙粘土をびんのまわりにつけたり、飾りをつくったりして花びんをつくることができるようにする。 | | |
| | 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 関連内容 |
| | 1. 花びんについて話し合う。 ○ びんの形・大きさ 2. 花びんをつくる。 (1) 花びんに粘土をつける。 (2) 粘土の飾りをつくる。 (3) 色をぬった後、ニスをぬる。 3. 贈る人を決め、カードを作る。 4. プレゼントの準備をする。 | ○ 参考作品を見せて、どんな花びんにするか考えさせる。 ○ 手ふきの布を用意し、手についた粘土が乾燥しないようにする。 ○ 形や色を工夫して、きれいな飾りができるようにする。 ○ 乾いてから色やニスをぬらせる。 ○ 箱に入れさせる。 | ・びん ・紙粘土 ・絵の具 ・ニス ・粘土板 ・手ふき布 ・図Ⅱ-4 5 ・図Ⅲ-4 7 13 |

中学部

| 題 材 | 友 だ ち の 顔 | 月 (時数) | 4 月 (4時間) |
|---|--|--|--|
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> 友だちの目、鼻、口などの形や表情を観察しながら、のびのびと表現する能力を育てる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 | 関連内容 |
| 1. かきたい友だちを決める。 2. 友だちの顔の特徴について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 輪かく 目、鼻、口、耳、髪の毛 表情 3. 友だちの顔をかく。 <ol style="list-style-type: none"> 全体の輪かくをとる。 目、鼻、口などをかく。 着色する。 4. 完成した作品をみんなでみる。 | <ul style="list-style-type: none"> 2人組みができない所は3人組みにする。 友だちの特徴について楽しく発表させ、学習に対する興味や意欲を喚起する。 具体的な形をとりあげ、いろいろな線や形に気づかせる。 画面いっぱい大きく描かせる。 それぞれの部分をよくみて描かせ、変化のある線で表わさせる。 単調にならぬようにさせる。 いい所をほめたたえ、自信と次への意欲をもたせる。 | <ul style="list-style-type: none"> 画用紙 パス コンテ 竹ペン 絵の具 筆 水入れ 画板 など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅲ-1,2 ・美Ⅳ- 1 ・美Ⅲ- 11 |
| 題 材 | こ い の ぼ り | 月 (時数) | 4 月 (4時間) |
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> 大型のこいのぼりを共同制作させることを通して、みんなで協力 てつくりあげる喜びを味わわせるとともに、色や形のくみあわせを工夫して表現する態度を育てる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 | 関連内容 |
| 1. こいのぼりについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 形、大きさ、色 生活とのつながり 目的 2. こいのぼりをつくる。 <ol style="list-style-type: none"> 目、うろこ、しっぽなどの大きさを決め、形を考える。 目、うろこ、しっぽなどをつくる。 各部分を本体にはりつけて完成させる。 3. こいのぼりをあげたり、飾ったりする。 | <ul style="list-style-type: none"> こいのぼりの歌をうたわせたり、参考作品をみせたりしてイメージをもたせ意欲を高める。 小運動会であげられることを知らせる。 話し合いで役割分担をし、個々の能力に合った作業をさせる。 形や大きさ、材料はできるだけ生徒のアイデアを生かしていく。 協力して作業をさせる。 実際に生活の場で使うことによって満足感を味わわせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・参考作品 ・本体 (5 m大) ・カラーセロファン ・色紙 ・色テープ ・絵の具 ・マジック ・はさみ ・カッター ・接着剤 など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅲ-8 ・美Ⅳ-8 ・美Ⅱ-6 |

| | | | | |
|---|--|---|--|--|
| 題材 | 身近な風景 | 月(時数) | 5月 | (6時間) |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> 自然や身のまわりの事物の色や形に着目して、見たこと、感じたことをのびのびと表現しようとする態度を育てる。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 身近な風景について話し合う。 2. かく対象を決める。 <ul style="list-style-type: none"> 自然、動植物、遊具など 3. 身近な風景をかく。 (1) 中心に描きたいものをかく。 (2) まわりの様子をかく。 (3) 着色する。 4. 完成した作品を鑑賞する。 | | <ul style="list-style-type: none"> 教室内外の色々な対象を想起させ、くことへの意欲を喚起する。 対象をよく観察させ、色や形のおもしろさに気づかせる。 能力に応じた表現材料を与える。 対象物がとらえやすい場所を選ばせ、形の特徴に注意しながら描かせる。 線の重なりに気をつけさせ主題が不明確にならないようにする。 用具の扱いや混色を工夫させる。 よくかけているところを、ほめはげましてやる。 | <ul style="list-style-type: none"> 画用紙 パス 竹ペン コンテ 絵の具 筆 水入れ 画板 など | <ul style="list-style-type: none"> 美Ⅱ-1,2 美Ⅲ-1,2 美Ⅲ-6,7 美Ⅳ-8 美Ⅲ-11 |
| 題材 | 動くおもちゃ | 月(時数) | 6月 | (6時間) |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> 制作を通して身近にある材料を工夫して使う態度を育てるとともに、完成した作品で遊ぶ楽しさを味わわせる。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 動くおもちゃについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 種類 色や形 2. つくりたいおもちゃを決める。 <ul style="list-style-type: none"> 車 船など 3. 動くおもちゃをつくる。 (1) 本体をつくる。 (2) 車輪や帆をつくる。 (3) 組みたてて仕上げる。 4. 完成した作品で遊ぶ。 | | <ul style="list-style-type: none"> 写真や図鑑を見せたり、実物のおもちゃで遊ばせたりして制作への意欲を高める。 写真や図鑑を参考にさせながら各部分の形の特徴に気づかせ、適当な材料を選ばせる。 廃品等それぞれの構造を生かした材料を準備し、簡単なしくみで動くおもちゃをつくらせる。 大型のものを共同制作させることも考慮する。 自分や友だちの作品を作って遊ぶ楽しさを味わわせる。 | <ul style="list-style-type: none"> 厚紙 空箱 紙コップ 廃品諸種 竹 木ぎれ 色紙 絵の具 ゴム 針金 接着材 など | <ul style="list-style-type: none"> 美Ⅱ-6, 8 9,11 美Ⅲ-7, 9 10,13 美Ⅳ-9,10 11 |

| | | | | |
|---|---|---|---|--|
| 題材 | 七夕かざり | 月(時数) | 6～7月 (4時間) | |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> 制作を通して、いろいろな色・形の違いや感じの違いに気づかせ、工夫して効果的な飾りをつくる態度を育てる。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 関連内容 | |
| <ol style="list-style-type: none"> 七夕について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 七夕のいわれ かざるもの 七夕のかざりをつくる。 <ul style="list-style-type: none"> たんざく 輪つなぎ 丸, 三角, 四角等のつなぎ 切り絵(好きな絵を描き, 切る) その他 ささ竹に飾りつける。 七夕の歌をうたいできたものをみんなで鑑賞する。 | | <ul style="list-style-type: none"> 七夕の歌を歌ったり, かざりをつくった経験を活かしたりしながら七夕かざりの印象を持たせる。 色や形の組み合わせを色々違えていくことで感じが違ってくことに気づかせる。 形のそろえ方, つなぎ方等単一な作業はていねいにさせていく。 はさみは全員に使わせるが技能的に高い生徒には細かな作業を与える。 美しさを味わわせると共に七夕祭への楽しみを持たせる。 | <ul style="list-style-type: none"> 七夕紙 色紙 はさみ のり 広告紙 和紙 画用紙 クレパス こより 竹 など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅱ-6,10 ・美Ⅲ-6, 7, 8,11 |
| 題材 | 動物のおきもの | 月(時数) | 7月 (4時間) | |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> 自分のつくりたい動物の特徴に注意しながら、楽しんで表現する態度を育てるとともに、各部分の位置どりや量に気づかせる。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 関連内容 | |
| <ol style="list-style-type: none"> 今までつくった動物やうつわなどの作品を思い出して話し合う。 自分の好きな動物をつくる。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 粘土をやわらかくこねる。 (2) つくるものを決める。 (3) 特徴をとらえて表現する。 <ul style="list-style-type: none"> 胴体, 頭, 首, 手, 足, 尾, 耳等 できあがりをみんなで鑑賞する。 | | <ul style="list-style-type: none"> 粘土で色々な形を成形して見せ制作意欲を高める。 色々な動物の中から好きなものを決めさせ、各部分を意識させながらつくらせる。 イメージの困難なもの, 技能の低い生徒には, 図版を見せたり, レリーフとしてつくらせたりする。 接着部にはドベを使用させる。 作品は素焼き, 釉がけ, 本焼きまでを完成とする。 | <ul style="list-style-type: none"> 粘土 粘土板 へら 新聞紙 釉薬 など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅱ-4,5 ・美Ⅲ-4,11 ・美Ⅳ-4,5 |

| 題材 | 運動会のポスター | 月(時数) | 9月 (6時間) |
|--|--|--|--|
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> ポスター作りを通して簡単な表現技法を経験させるとともに、知らせたいことがよく分かるように色や形を工夫して表現する態度を育てる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. ポスターについて知る。 <ul style="list-style-type: none"> 役割 表示内容 2. 運動会のポスターをつくる。 <ol style="list-style-type: none"> 図柄や配置を考える。 下絵をかく。 文字を入れる。 着色をする。 3. 作品を見て話し合う。 4. 商店街にポスターを掲示する。 | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品を見せ、ポスターの役割について理解させる。 運動会のポスターの必要性に気づかせる。 表現にはステンシル、コラージュパチック等の技法も生かし、実態に合った工夫をさせる。 明快な画面になるよう、文字や図柄の構成、配色には十分注意しながらそれぞれの個性を生かしてつくる。 生徒たちの手で掲示させて、作品が社会で役立つ喜びを味わわせる。 | <ul style="list-style-type: none"> 画用紙 布 糸 ろう 色紙 絵の具 パス はさみ のり きりふき 金網 ブラシ など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅱ-3 ・美Ⅲ-1,3 5,6 7,8 11 ・美Ⅳ-11 |
| 題材 | お面 | 月(時数) | 10月 (6時間) |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> 身のまわりの形や材質のちがういろいろな材料を、おもいおもいに組み合わせてお面をつくる楽しさや、できあがった作品で遊ぶ喜びを味わわせる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. お面づくりについて話し合う。 2. どんなお面をつくるか決める。 <ul style="list-style-type: none"> 形 大きさ 3. お面をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> 形づくり 彩色 装飾 4. 作品を飾ったり、面をつけてみんなで遊んだりする。 | <ul style="list-style-type: none"> おもしろいお面、動物のお面、本にでてくるお面等、その時点に応じて話し合う。 原始芸術の参考写真や動物の写真などを参考にしながらイメージをもたせる。 壁飾り用の大型のものを共同制作させたり、行事等で活用する等ある目的をもったお面を個人制作させたりする。 材料の吟味を十分にしておく。 形や色、素材のおもしろさに気づかせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・資料 ・参考作品 ・画用紙 (厚口) ・空箱 ・木枝 ・針金 ・不用な容器 ・新聞紙 ・はさみ ・のり ・布 ・毛布 など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅰ-2,8 10 ・美Ⅲ-4,6 7,9 10,11 13 ・美Ⅳ-9,10 |

| | | | | |
|---|--|---|--|---|
| 題 材 | 思 い 出 | 月 (時数) | 1 1 月 (2時間) | |
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 楽しい思い出の中から特に興味をもった印象深いものを個性豊かにのびのびと表現させるとともに、水墨画の特徴を生かした表現方法を経験させ技能を高める。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 | 関 連 内 容 |
| 1. 思い出について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 楽しかった事 2. 描く場面を決める。 3. 下絵をかく。 4. 巻紙、和紙などに下絵を墨で写す。 5. 水彩絵の具で淡彩をほどこす。 6. 作品を鑑賞する。 | | <ul style="list-style-type: none"> ○ 一人ひとりの生徒に発表させてイメージを具体的ににする。 ○ 何をどのように描くか助言しながら画面構成をさせる。 ○ ざら半紙に下絵を描かせる。 ○ 墨・筆を用意し、下絵を写させる。(筆は穂先をつかい全部おろさないように指導する。) ○ 淡彩はできるだけ水の量を多くして色が濃く厚くならないようにする。 ○ 描いたものを発表させ、よい所をほめる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・資料 ・更半紙 ・巻紙又は和紙 ・墨 ・毛筆 ・水彩絵の具 など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅲ-1, 6 7,11 ・美Ⅳ-1 |
| 題 材 | モ ザ イ ク | 月 (時数) | 1 1 ~ 1 2 月 (8時間) | |
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> ○ モザイクのおもしろさに気づかせ、具体物を単純化し材料を生かした壁飾りをつくらせる。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 | 関 連 内 容 |
| 1. モザイクの技法について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ ぬること、はることのちがいがい ○ 色や形、材料について 2. モザイクにする形を決める。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 魚、鳥、人物など 3. ベニヤ板や台紙等に形をかく。 4. タイルやその他の材料をくだけき配色を決める。 5. ベニヤ板や台紙等にはりつけて仕上げる。 6. | | <ul style="list-style-type: none"> ○ 参考作品をみせてモザイクの特徴に気づかせる。 ○ モザイクの構成と美しさ。 ○ 複雑な形は単純化する。 ○ タイルモザイクに限定せず、新しい材料経験もさせていく。 ○ タイルモザイクでは白セメントで表面が汚れないようにきれいに布でふかせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・参考作品 ・ベニヤ板 ・補強材 ・のこ ・釘 ・金づち ・タイル (各色) ・接着材 ・白セメント ・布 など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅱ-10 ・美Ⅲ-6, 7 8,10 11 ・美Ⅳ-9,10 |

| | | | | |
|-----|--|--|---|---|
| 題材 | 年 賀 状 | 月 (時数) | 1 2 月 (4時間) | |
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> 年賀状づくりを通して版画の簡単な技法を身につけさせるとともに、自分の作品が年賀状になる喜びを味わわせる。 | | | |
| | 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 関 連 内 容 | |
| | <ol style="list-style-type: none"> 年賀状を見て話し合う。 原画を描き版材に写す。 版をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> 木版 (ゴム版) いも版, ステンシル等 原版に着色し, 試し刷りをする。 <ul style="list-style-type: none"> 修正, 仕上げ 作品を見せ合い話し合う。 | <ul style="list-style-type: none"> 版画や絵入りの年賀状のよさに気づかせ意欲を喚起する。 直接のりつけしてはったり, カーボン紙で写しとったりする。 生徒の実態に合った版形式を選び, 順次色々な版画をつくらせていく。 彫刻刀や諸用具の扱いに慣れさせる。 はがきが汚れないように配慮する。 版画の美しさに気づかせる。 | <ul style="list-style-type: none"> 見本 木版 (ゴム版) 画用紙 はがき 彫刻刀 パレン 絵の具 版画インキ 新聞紙 など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅱ- 3 ・美Ⅲ-1,3 7,11 ・美Ⅳ- 3 |
| 題材 | た こ | 月 (時数) | 1 月 (6時間) | |
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> 立体だこや四角だこ等の制作を通して, 作る楽しさや飛ばしたり, 飾ったりする喜びを味わわせる。 | | | |
| | 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 関 連 内 容 | |
| | <ol style="list-style-type: none"> 参考作品を見て話し合う。 作るたこの大きさや形などについて話し合う。 たこをつくる。 <ul style="list-style-type: none"> 骨組み 絵かき はりつけ あげたり飾ったりする。 | <ul style="list-style-type: none"> たこづくりやたこあげの経験を楽しく話し合わせ, 制作への意欲化を図る。 立体だこ, 四角だこ, 連だこ等各学年毎年新しい制作にはいれるよう配慮していく。 能力に応じたグループ編成をするなどして協力しながら作業がスムーズに進むようにする。 つくったもので遊ぶ満足感を味わわせ, たこあげ大会で使う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ひご ・角材 ・和紙 ・ポリ袋 ・透明ビニール ・ニューム管 ・ボンド ・小刀 ・はさみ ・油性ペン ・たこ糸 など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅱ- 10 ・美Ⅲ-7,11 ・美Ⅳ-9,10 |

| | | | |
|---|---|---|--|
| 題材 | 指人形 | 月(時数) | 2月(8時間) |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> 新聞紙をまるめて、紙粘土による人形をつくることで粘土による立体表現の技能を高めるとともに、それを使って遊ぶ楽しさを味わわせる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 |
| <ol style="list-style-type: none"> 参考作品を見ながら、どんな人形をつくるか話し合う。 古はがきをまるめて首を作り、新聞紙をまきつけて、大まかな頭の原型をつくる。 紙粘土で肉づけし、表情を出す。 絵の具で着色し、手をつくる。 服を着せ、作った人形を使って遊ぶ。 | | <ul style="list-style-type: none"> どんな人形劇をするか、登場するもの、だれがどんな人形をつくるか等を話し合わせ、目的意識を持たせる。 新聞紙は柔かくもんでおく。 部分がはずれないようにしっかり接着させる。 形にそっていいねいにぬらせる。 せりふ指導は必要に応じて他教科との関連も図っておく。 | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品 ペンチ 布 古ハガキ はさみ 針金 紙粘土 ホチキス 裁縫道具など |
| 関連内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅱ- 5 8,10 ・美Ⅲ- 4,7 11 ・美Ⅳ- 4 | | |
| 題材 | アクセサリ | 月(時数) | 3月(6時間) |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> いろいろな材料を使って壁かざり、置きもの、身につけるもの等のアクセサリをつくる喜びや使う楽しさを味わわせる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 |
| <ol style="list-style-type: none"> 参考作品を見ながら色々なアクセサリについて話し合う。 つくるものについての説明をきく。 <ul style="list-style-type: none"> 用途 大きさ 形 つくり方 アクセサリをつくる。 <ul style="list-style-type: none"> ブローチ、ペンダント、キーホルダーなど 作品を身につけたり飾ったりする。 | | <ul style="list-style-type: none"> ブローチや壁かざり等の作品をみせ制作意欲を高める。 生徒の興味・関心を強く引きおこすものや使用頻度の高いものをつくらせる。 ブローチ、ペンダント、壁かざり、置きもの等を七宝焼きや自然物からの造形等を通してつくらせる。 簡単にできるものは数個つくらせ他にプレゼントする喜びも与える。 | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品 自然物 接着剤 ピン ひも 鎖 七宝釉薬 七宝がまなど |
| 関連内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅱ- 4,8 10 ・美Ⅲ- 4,6 13 ・美Ⅳ- 8,9 10 | | |

高等部

| | | | |
|--|---|--|---|
| 題材 | 友だちの顔 | 月(時数) | 4月 (6時間) |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 友だちの目、鼻、口の形や表情を観察しながら、工夫して表現する能力を育てる。 ○ いろいろな材料経験を通して、表現を楽しくする喜びを味わわせる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 友だちの日ごろのようすについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 怒ったとき ○ 喜んだとき ○ よいところや好きなところ ○ 顔の特徴 2. かく友だちを決める。 3. 友だちをかく。 (1) 全体の輪かくをとる。 (2) 目、鼻、口をかく。 (3) 着色をする。 4. 自分たちの作品を展示し鑑賞する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 行事の思い出や生活のようすから、対人意識への糸口をひき出す。 ○ 一人ひとりのよさを話し合いの中で十分に認識させる。 ○ 個の能力にかなう表現材料を準備する。 ○ 観察によって、細かな特徴にも気づかせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・画用紙 ・鉛筆 ・パス ・コンテ ・水彩絵の具 ・参考作品 など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅲ-1,2 ・美Ⅳ-1,2 ・美Ⅲ-6,7 ・美Ⅳ-7,8 ・美Ⅲ-11,13 ・美Ⅳ-13 |
| 題材 | 春のようす | 月(時数) | 5月 (6時間) |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 野山や人々の生活の中から、春のようすを調べ、構図や混色に工夫しながら、のびのびと表現しようとする態度を育てる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 春のようすについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 野山の色あい ○ 人々の服装 2. 表現への計画を立てる。 (1) 場所や対象物を決める。 (2) おおまかな配置を考える。 (3) 準備をする。 3. 春のようすをかく。 (1) 中心にかきたいものをかく。 (2) まわりのようすをかく。 (3) 着色をする。 4. 完成した作品を展示し、鑑賞する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 冬のころを思い出させ、それと比較させながら、どのようにようすが変化したかを気づかせる。 ○ 対象物がとらえやすく、安全である場所を選ばせる。 ○ 縦、横の中心線をもとにかきたいものの位置や大きさを考えさせる。 ○ 能力に応じた表現材料を与える。 ○ 主題を明確にさせるため、かこうとするものを大きくかかせる。 ○ 用具の扱いや、混色のしかたをわからせ、表現も工夫が必要なことに気づかせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・春の草花 ・画用紙 ・パス ・絵の具 ・筆 ・水入れ ・竹ペン ・コンテ ・画板 など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅲ-1,2 ・美Ⅳ-1,2 ・美Ⅲ-6,7 ・美Ⅳ-7,8 ・美Ⅲ-11,13 ・美Ⅳ-13 |

| | | | |
|---|---|--|--|
| 題材 | スタンドグラス | 月(時数) | 6~7月 (6時間) |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> 用具の扱いになれ、形や配色に工夫しながらスタンドグラスをつくりあげる喜びを味わわせる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意品 | 準備 |
| 1. スタンドグラスについて知る。 <ul style="list-style-type: none"> 特長 つくり方 必要な用具や材料 2. スタンドグラスをつくる。 (1) 用具や材料の準備をする。 (2) 形を決めて色紙を切る。 (3) カラーセロファンをあて、配色をする。 (4) 台紙にはる。 3. 作品の出来ばえを確かめ合う。 | | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品は、OHPやスライドを使いスタンドグラスの美しさに気づかせる。また簡単な歴史や特長についてもふれる。 切り方によって、もように工夫できることに気づかせる。 手でやぶく方法もあることを知らせる。 OHPを操作させて、重色のしくみをわからせ、配色がスムーズにできるようにする。 自分の作品をOHPによって発表させる。 | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品 プロジェクター 色紙 はさみ OHP カラーセロファン のり など |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅲ- 6 7 ・美Ⅳ- 7 8 ・美Ⅲ- 11 13 ・美Ⅳ- 13 |
| 題材 | モビール | 月(時数) | 7月 (4時間) |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> 色や形の組み合わせに工夫しながら、バランスよいモビールをつくることによってつくることの喜びや、飾る楽しさを味わわせる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 |
| 1. モビールについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> しくみ つくり方 必要な用具や材料 2. モビールをつくる。 (1) 用具や材料の準備をする。 (2) 色や形を決めて、各部分をつくる。 (3) 組み立てる。 3. モビールを飾り、出来ばえを確かめ合う。 | | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品を示し、光や風をあてるなどして、楽しいモビールつくりができることをわからせ、意欲を持たせる。 いろいろな材質のものを準備させる。 色や形、大きさはできるだけ生徒の着想を生かすようにする。 つり合いをとりやすくするために、糸どめはクリップを使わせる。 身近な場所に飾ることによって、つくりあげた喜びを味わわせる。 | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品 竹ひご 綱鉄線 発泡スチロール 画用紙 絵の具 はさみ 糸 接着剤 木片 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅲ- 6 9,10 ・美Ⅳ- 8 9,10 11 ・美Ⅲ- 11 13 ・美Ⅳ- 13 |

| | | | | |
|--|---|---|---|---|
| 題 材 | 運動会のポスター | 月(時数) | 9 月 (6時間) | |
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> ポスターづくりに必要な構図や配色などの基礎的技能を高めさせるとともに、作品を身の回りに掲示することにより、社会で役立つことの喜びを味わわせる。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 | 関連内容 |
| <ol style="list-style-type: none"> ポスターについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 役割 表示の内容 運動会のポスターをつくる。 <ol style="list-style-type: none"> 図柄や配置を考える。 下絵をかく。 文字を入れる。 着色をする。 出来ばえを確かめ合う。 校内等にポスターを掲示する。 | | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品を提示し、運動会のポスターとしての役割や必要な内容について考えさせる。 OHPなどを使って簡単な図柄や配置の例を示し、アイデアがまとめられやすいようにする。 生徒の実態によって文字カードなどを準備し、取り組みやすくさせる。 自分たちの作品を発表させ合って、作りあげた喜びを味わわせる。 生徒たちの手で掲示させる。 | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品 OHP 図柄, 文字シート 鉛筆 絵の具 パス 文字カード のり など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅲ- 1 5, 6 7, 8 ・美Ⅳ-6, 7 8 ・美Ⅲ- 11 13 ・美Ⅳ- 13 |
| 題 材 | 動く人形 | 月(時数) | 9～10月 (10時間) | |
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> 動く人形づくりを通して、簡単なしかけをわからせるとともに、人形づくりの楽しさや使うことの喜びを味わわせる。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留 意 点 | 準 備 | 関連内容 |
| <ol style="list-style-type: none"> 動く人形について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 人形の表情や服装 動くしくみを考える。 人形をつくる。 <ol style="list-style-type: none"> どんな人形をつくるか決める。 骨組みをつくる。 顔や手足をつくる。 装飾をする。 出来ばえを確かめ合う。 人形の操作を覚えて、簡単な劇をする。 | | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品の提示にあたっては、音楽を流したり、言葉やしぐさなどを入れたりして印象深くする。 手, 足, 首などのしかけが具体的にわかるように示す。 絵本などを参考に具体的な人形の形を決めさせる。 骨組みとなる材料はあらかじめ準備しておく。 顔立ちやかざりは、一人ひとりの着想をできるだけ生かす。 音楽を流すなどして、各人に自由に操作させ楽しく発表させる。 | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品 テープ 絵本 木片 針金 布切れ 絵の具 紙粘土 筆 はさみ テープ など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅲ-4,6 7,9 10 ・美Ⅳ-4,8 9,10 11 ・美Ⅲ- 11 13 ・美Ⅳ- 13 |

| | | | | |
|---|--|---|--|--|
| 題材 | 秋のようす | 月(時数) | 11月 (4時間) | |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> 自然の変化や人々の生活の中から、秋のようすを調べ、構図や配色に工夫しながらのびのびと表現しようとする態度を育てる。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 関連内容 | |
| 1. 秋のようすについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 木々の色あい 人々の服装 雲のようす 2. 表現への計画を立てる。 (1) 場所や対象物を決める。 (2) おおまかな配置を考える。 (3) 準備をする。 3. 秋のようすをかく。 (1) かきたいものをかく。 (2) まわりの様子をかく。 (3) 着色をする。 4. 作品を展示し、鑑賞する。 | | <ul style="list-style-type: none"> 臨海学校などの思い出から、夏の服装や野山、雲のようすを現在と比較させる。 対象物がとらえやすく、安全である場所を選ばせる。 表現材料は生徒の実態に応じて多様な扱いをさせる。 主題を明確にさせるため、主部を大きく表現させ次にまわりの様子を描かせる。 過度の混色や筆洗器の汚れ、筆の扱いに留意させる。 | <ul style="list-style-type: none"> 写真 秋の草花 画用紙 パス 絵の具 筆洗器 竹ペン コンテ 画板 など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅲ-1, 2 ・美Ⅳ-1, 2 ・美Ⅲ-6, 7 ・美Ⅳ-7, 8 ・美Ⅲ-11, 13 ・美Ⅳ-13 |
| 題材 | 年賀状 | 月(時数) | 12月 (4時間) | |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> 版画による年賀状づくりを通して、簡単な版画の技法を身につけさせるとともに、生活の中で生かすことができる喜びを味わわせる。 | | | |
| 主な学習活動・内容 | | 留意点 | 準備 関連内容 | |
| 1. 年賀状について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 絵柄や版の方法 2. 版をつくる。(孔版) (1) 下絵をかく。 (2) ニス紙をはる。 (3) カッティングをする。 (4) 絹枠にはる。 (5) 刷る。 3. 出来ばえを確かめ合う。 | | <ul style="list-style-type: none"> いろいろな年賀状を示して絵柄や版の方法について考えさせ、活動への意欲をもたせる。 下絵は、カッティングが難しくならないよう、大きく表現させる。 カッター類の扱いは、押えるときの手の位置を示すなど、安全には十分配慮する。 はがきは手の汚れを十分ふきとって扱わせる。 私製はがきを準備して校内用の年賀もつくらせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・参考年賀状 ・画用紙 ・鉛筆 ・ニス紙 ・カッター ・絹枠 ・アイロン ・インク ・スキージ ・はがき ・など | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅲ-1 3 ・美Ⅳ-3 ・美Ⅲ-11 13 ・美Ⅳ-13 |

| 題材 | たこ | 月(時数) | 1月 (6時間) |
|---|---|--|--|
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> ○ いろいろなたこを共同でつくることを通して、協力してつくりあげようとする態度を育てる。 ○ たこづくりを通して、つくりあげることへの喜びや、あげたり飾ったりする楽しさを味わわせる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. たこについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの経験 ○ たこの種類 2. たこづくりの計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 形や大きさ ○ グループ ○ 用具や材料 3. たこをつくる。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 骨組みをつくる。 (2) 絵をかく。 (3) はりつける。 4. あげたり、飾ったりする。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 参考作品をもとにこれまでつくったり、あげたりした経験を話し合わせる。 ○ みかけにとらわれず自分たちの力でつくれるものを選ばせる。 ○ グループとしての活動ができそうな組み合わせを考えさせる。 ○ カッターや接着剤の使用は、教師の指示のもとに行わせる。 ○ たこあげは電線など危険物や障害物のない場所を選ばせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・参考作品 ・写真 ・ひご ・角材 ・ビニール ・ヒューム管 ・カッター ・接着剤 ・油性ペン ・たこ糸 | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅲ- 9 10 ・美Ⅳ- 9 10,11 ・美Ⅲ- 6, 7 ・美Ⅳ- 8 ・美Ⅲ- 11 13 ・美Ⅳ- 13 |
| 題材 | 七宝の飾り | 月(時数) | 2月 (6時間) |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 七宝焼の作品づくりを通して、簡単な手順をわからせるとともに、飾る楽しさやプレゼントする喜びを味わわせる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留意点 | 準備 | 関連内容 |
| 1. 七宝の飾りものについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 装身具 ○ 壁かけ 2. 制作の計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 用途 ○ 用具や材料 ○ 手順や方法 3. 七宝の飾りをつくる。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 素材を酸洗いする。 (2) 裏引きし焼成をする。 (3) 素材を再度酸洗いする。 (4) 絵の具を盛り焼成する。 (5) とりつけ金具にはめる。 4. 展示して出来ばえを確かめ合う。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ タイピンや壁かざり等の参考作品を示して、制作への興味や関心を高めさせる。 ○ 自分のものだけでなく、お別れ行事でのプレゼントにもなることを知らせ、意欲をもたせる。 ○ 手順は、示範したり図で示したりして理解させやすくする。 ○ 酸洗いや焼成は安全性を考慮して、指導者の補助のもとに行わせる。 ○ 絵の具の盛り方など失敗しやすい点を具体的に示し留意させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・参考作品 ・手順図 ・弱硝酸液 ・割ばし ・バット ・金具 ・絵の具 ・とりつけ金具 ・七宝窯 ・接着剤 | <ul style="list-style-type: none"> ・美Ⅲ-10 ・美Ⅳ- 9 ・美Ⅲ- 6 ・美Ⅳ- 8 ・美Ⅲ- 11 13 ・美Ⅳ- 13 |

| 題 材 | 文集のカット絵 | 月 (時数) | 2～3月 (6時間) |
|---|---|-----------------------------------|----------------|
| 目 標 | ○ 文集の表紙やカット絵を協力して作りあげることによって、協力することの大切さやカット絵が文集にいかせ思い出として残せる喜びを味わわせる。 | | |
| 主な学習活動・内容 | 留 意 点 | 準 備 | 関連内容 |
| 1. 文集の表紙絵やカット絵について話し合う。 ○ 絵の果たす役割 | ○ 表紙絵やカット絵があるものがないものとを比較させて、果たす役割について気づかせる。 | ・今までの文集 | ・美Ⅲ- 1 2, 6 |
| 2. 製作の計画を立てる。 ○ 原稿調べ ○ 分担決め ○ 用具の準備 | ○ 原稿をみせ、どんな絵が必要かを調べさせる。 ○ 絵は、全員に分担をさせることにより、個々の特性が十分発揮されるようにする。 | ・原稿 ・竹ペン ・鉛筆 ・コンテ ・木炭 | ・美Ⅳ- 1 2, 8 |
| 3. 文集のカット絵をつくる。 (1) 分担の絵をかく。 (2) ページや必要な絵を確かめる。 (3) 印刷をする。 | ○ 表現材料を変えるなどして表現に変化をもたせる。 | ・画用紙 など | ・美Ⅲ- 11 13 |
| 4. 文集の出来ばえを確かめ合う。 | ○ 装丁は生活単元学習で扱う。 ○ 難しかった点などを発表させる。 | | ・美Ⅳ- 13 |